

# 第五十九回 貴族院 地租法案特別委員會議事速記録第十三號

昭和六年三月二十五日(水曜日)午前十時

三十八分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 委員會ヲ開キ  
マス

○森田福市君 先づ私ガ一ツ御伺ヒシタイ  
ノハ、山林ノ地租ハ増ニナルカ減ニナルカ  
如何ニナリマスカ

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマ

ス、是ハ先日森田サン御出席ノナイ所デ、詳  
細此處御話イタシタノデアリマスガ、山  
林ノ地租ハ確カ一万六千圓デシタカ增ニナ  
リマス

○森田福市君 一万六千圓ヤソコラデヤナ  
イヤウデスガ、算盤ノ持チヤウガ惡イカドウ  
カ知ラヌガ、賃貸價格ノ四千百四十八万二  
千五百三十六圓四十九錢ヘ三・八ヲ掛ケテ見  
ルト百五十六万六千二百四十圓ニナリマ  
ス、一方現在ノ地價ノ二千七百二十二万六  
百二十二圓三十二錢ヘ五・五ヲ掛ケテ見ルト  
百四十九万七千百圓ニナリマス、從シテ一万  
圓ヤ二万圓ノ差デハアリマセヌ

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマ  
ス、ソレガ先日森田サンカラ御質問ガゴザ  
イマシタソコノ點ニ付テモ申上ゲタ次第デ

ゴザイマスガ、此森田サンノ御引用ニナッ  
テ居リマス所ノ賃貸價格ハ、是ハ大正十五  
年四月一日ノ現在デ取調べマシタ賃貸價格  
其儘デゴザイース、然ルニ今回ノ提案ニ於  
キマシテハ、稅金ガ三倍八割ヲ超ユル場合  
ニ於テハ三倍八割ニ止ムルト云フコトデア  
リマスカラ、此處ニ御覽ニ入レテ居リマス  
リマスカラ、ソレガ爲ニ著シク減ルノデア  
賃貸價格ハ、ソレガ爲ニ著シク減ルノデア  
リマス、前回モ申上ゲマシタヤウニ、日本  
全國ノ賃貸價格ガ十七億ニナッテ居リマス  
モノガ、三倍八割ニ制限スル結果ハ約十五  
億ニナルト云フコトハ先日モ申上ゲテ居リ  
マスノデ、之ヲ此儘御計算ニナリマシテハ  
三倍八割ノ關係ガゴザイマスカラ違ヒマス  
譯デアリマス

○森田福市君 サウ云フモノノ此參考書類  
ヲ御出シニナルノハ、此方カラソレニ依シテ  
質問スルト、今度ハ斯ウ逃げ、ア、逃ゲラ  
レテハ全ク摑ム所ガナイヤウニナルガ、左  
様ナモノガアルナラバ實際參考ニナルベキ  
モノヲ御出シニナッテ居リマスガ、

格、稅第四號ヲ御出シニナッテ居リマスガ、  
是ハコチラノ方ニハスウ云フ變ラタモノガ  
アルト云フナラバ、ソレヲ御出シニナッタラ  
セト言ツタノデモ何デモナイ、アナタノ方カ  
ラ出シタ、ソレニ依ツテヤツタ計算ガ違フカ  
ラ、ソレヲ問フタラ今ノヤウナ答辯ヲシ  
テ、實ハ外ニ引クモノガアル、外ニ引クモ  
ノガアツタナラバ引イテ出シタラ宜イ、サウ  
云フコトヲヤルコトガ即チ答辯ニ誠意ガナ  
イノデアル

○政府委員(青木得三君) 其誠意ガナイト  
云フ御質問ニ對シテハ、御答ハ致シマセヌ  
ガ、此表ハチヤント此所ニモ書イテアリマ  
ス通り、昭和四年十月ニ印刷サレテ居リマ  
ス、多分只今ノ森田サンノ御計算ハ、此稅  
第四號表ニ山林ノ部ト云フ所ガゴザイマシ  
テ、秋田縣ニ付キマシテ山林ノ賃貸價格  
ト、サウシテ現在ノ地價トヲ出シテゴザイ  
マスガ、ソレニ稅率ヲ御掛ケニナッテ、サウ  
シテ御出シニナッタコトデアラウト推察イ  
タシマス、サウンシテ秋田縣ニ於ケル山林ノ  
地價ニ對スル賃貸價格ノ割合ハ、此表ニモ  
ゴザイマス通リ二倍二割デゴザイマス、二倍  
二割デゴザイマスカラシテ三倍八割ノ制限  
ヲ致シマセヌケレバ今御計算ノヤウナ結果  
ガ出ルコトト思ヒマス、併シ之ヲ此儘御取  
りニナリマスト矢張リ三倍八割ノ制限ヲ受  
ケマスカラ、正確ナル地租ノ計算ニハナリ  
マセヌカラ、其コトダケヲ申上ゲマス

現在デ取調べタモノガ斯様ニナリマス、ソ  
レデ日附モチヤント昭和四年十月ト致シテ

アルノデアリマス

○森田福市君 一万六千圓増稅ダト仰シヤ  
ルガ、私共ガ調べテ見タノニ依ルト、チヨツ

ト約七万圓、增稅ニナルノデアリマス、最

モ怪訝ニ堪ヘヌノハ、秋田縣ハ一番我國デ  
モ山林ノ地租ノ多イ所デアリマス、其秋田

縣ニ於テ山林地租ガ平均二割ノ増ニナッテ  
居リマスガ、ソレハ認メラレマスカ

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマ

ス、多分只今ノ森田サンノ御計算ハ、此稅  
第四號表ニ山林ノ部ト云フ所ガゴザイマシ  
テ、秋田縣ニ付キマシテ山林ノ賃貸價格  
ト、サウシテ現在ノ地價トヲ出シテゴザイ  
マスガ、ソレニ稅率ヲ御掛ケニナッテ、サウ  
シテ御出シニナッタコトデアラウト推察イ  
タシマス、サウンシテ秋田縣ニ於ケル山林ノ  
地價ニ對スル賃貸價格ノ割合ハ、此表ニモ  
ゴザイマス通リ二倍二割デゴザイマス、二倍  
二割デゴザイマスカラシテ三倍八割ノ制限  
ヲ致シマセヌケレバ今御計算ノヤウナ結果  
ガ出ルコトト思ヒマス、併シ之ヲ此儘御取

りニナリマスト矢張リ三倍八割ノ制限ヲ受  
ケマスカラ、正確ナル地租ノ計算ニハナリ  
マセヌカラ、其コトダケヲ申上ゲマス

○森田福市君 秋田縣ノハ二倍二割デアッタラ三倍八割ニハ關係ナイノダカラ、其儘御取リニナッテ居ル、其儘御取リニナッテ居ルカラ二割二分三厘ト云フ増額ニナルノデアリマス、地租ノ增加二割二分三厘、ソレカラ秋田縣ノ地租モ、是ガ矢張リ地租ノ方ハ三倍八割、三十八割ト云フコトニ關係ガナイ、即チ是モ平均一割ノ増ニナッテ居ルノデアルカラ政府ノ……私ハ先般來此質問應答ノ中デ結論ガ付カナイノハ、何時マデモヤッテ居ラナケレバナラヌノハ政府ハ減稅ダ減稅ダト仰シヤルカライカヌノデス、增稅ダト云フコトヲ認メラレレバ、能ク分ル、增稅デナイト云フヤウニ言ヒクルメヤウトスルカラ答辯スル方モ骨ガ折レンシ、質問スル方モ骨ガ折レル、此處ラハ色ミノ所ハ……サウスルト云フト大藏大臣ハ直ニソレハ個人々々ニ付テ言フナラバ多少ノ增稅ヲ受ケル人モアリマセウ、斯ウ云フ風ニ言ハレマス、ガ減稅ノ方モ個人々々ニ付テアラウヂヤアリマセヌカ、減稅ヲ國民全般ガ受ケナイト云フコトニナリマスレバ個人ニ付テハ減稅ヲ受ケルモノモアル、個人個人ガ増稅ヲ受ケルモノモアル、私ハスウ解釋スルノガ至當デハナイカ、即チ府縣ニ依ツテ分ケテ見ルト秋田縣ノ如キハ田租

ニ於テ一割、山林ニ於テ二割二分三厘ノ増稅ニナリマスカラ此今回ノ地租法ノ改正ハ地租法ノ改正デアルト斯ウ言ハレルガ、サウ云フ答辯ハ要リマセヌ、此間カラ耳ガ胼胝ニナル程聞イテ居ルカラ……地租法改正デアラウトアルマイト、要スルニ今回ノ倫敦條約ノ結果ニ依ツテ國民ノ負擔ヲ輕減シテヤルト云フノガ政府ノ抑ノ趣意ヂヤト云フコトニ聞イテ居ル、然ルニ國民ノ負擔ノ輕減ハ一部ノ人ミニ減稅ヲシテヤリ、一部ノ人ミニ增稅ヲシテヤルコトガ國民ノ負擔ト云フコトニナルノデアリマスカラ大藏大臣カラ原則論ヲ一ツ聞イテ見タイ

○國務大臣(井上準之助君) 此問題ハモウスルカニ答辯スル方モ骨ガ折レンシ、質問スル方モ骨ガ折レル、此處ラハ色ミノ所ハ……サウスルト云フト大藏大臣ハ直ニソレハ個人々々ニ付テ言フナラバ多少ノ增稅度ミ申上ゲテ居リマスル通り、負擔ノ公正ヲ圖ル爲ニハ一方ニハ減爾人モアリ一方ニハ殖エル人モアリマス、ソレハモウ當然ノ割ニ止メマス、ソレカラ或人ハ二倍ノ人モゴザイマス、或ハ一倍ノ人モゴザイマス、サウ云フモノノ平均ヲ致シマスト云フト、茲ニ二倍ト云フヤウナ數字ガ出マス、平均ガ二倍ト云フ數字ガ出ルカラ三倍八割ニナル人ガナイト云フヤウナコトニハ相成リマヌノデゴザイマス

○森田福市君 サウスルト大藏大臣ナリ内閣總理大臣代理ノ施政方針演説ノ中ニ、言ヒマスト殖エテ居リマス、併ナガラ同ジテナリマス、田畠ノ中デモ殖エル割合ノ少ナイノト多イノトガアリマス、減ルノガ多ナル、昨日大橋サンノ御話モアッテ、ソレハ私モ氣ガ付カヌデアッタガ、昨夜算盤ヲ採正スル爲ニ國民ノ多數ト云フモノハ増稅ニテ見ルト郡部ノ人ヘ持テ行ッテ、町ヲ加ヘテ……町村ヲ加ヘテモ宜シイシ加ヘヌデモ

テ已ムヲ得ヌ次第デアリマス、減稅ハ別問題デアリマス、ソレカラ只今ノ山林ノ如キニ於キマシテモ他ノ田地、田畠、宅地ト比較シテ、山林ガ一万何千圓上ガルコトモ是

ト言フタラ洩レノナイコトガ國民ヂヤナイデスカ、其中ノ增稅ヲ受ケルモノハ國民デナイト政府ハ思ツテ居ラレルノデアリマスカ

割何分トカ云フモノトノ其關係ノ要點ダケヲ、政府委員カラ御説明イタサセマスス、只今仰セニナリマシタヤウニ個人々々ニ取リマスレバ減稅ノモノモアリ又增稅ノモノモアルト云フコトハ、森田サンノ御考ノ通リデアリマス、ソコデ個人々々ニ付テ申シマスト云フト、或ハ三倍八割ヲ超過スル人モゴザイマス、サウ云フモノハ三倍八割ニ止メマス、ソレカラ或人ハ二倍ノ人モゴザイマス、或ハ一倍ノ人モゴザイマス、サウ云フモノノ平均ヲ致シマスト云フト、

○森田福市君 是ハマア減稅委員會、減稅委員會ト云フガ……サウスルト減稅ト云フノヲ二ツニ分ケルト云フコトハ、モウ仰シヤラヌデモ此間カラ屢々聞イテ居ルカラモウ分ツテ居リマス、然ラバ政府ハ減稅ヲヤルト云フ美名ニ隠レテ增稅ヲスルノガ目的デアッテ、我ミノ考ヘニ依ルト地租法ノ改正ハ免ニ角增稅デハアリマセヌカ、地租法ヲ改正スル爲ニ國民ノ多數ト云フモノハ増稅ニテ見ルト郡部ノ人ヘ持テ行ッテ、町ヲ加ヘテ……町村ヲ加ヘテモ宜シイシ加ヘヌデモ

宜シイガ、此人ニノ納メテ居ル所得税ヲ我ニ  
素人ガ計算シテ見ルト約二割ハ郡部ノ人ガ  
納メテ居ル、直接所得税ノ約二割弱ハ郡部  
ノ人ガ納メテ居ル、ソレニ對シテ國庫ノ負  
擔ハ道路ノ改修費アルトカ、色ニ此國費  
ヲ以テ補ツテヤル、ソレヲ計算シテ見ルト是  
モ問題ニハナラヌ國費ノ方ガ多クナッテ居  
ル、又一方ニ義務教育費國庫負擔金、昨日  
御話ノ通り村ダケデ五千八百万圓、村ダケ  
ノ地租ガ三千九百万圓カ四千万圓、町ヲ加  
ヘテ行クト國庫負擔ハ約二千万圓、サウシ  
テ町ヲ加ヘタモノ、地租ヲヤンテ見ルト四千  
万圓僅カナモノダ、サウシテ行クト負擔ノ  
均衡ヲ圖ルト云フコトハ地租法ノ改正ニ依  
テハ出來テ居ラヌ、地租ノ負擔ノ均衡ヲ保  
ツトスウ政府ハ言ハレルカモ分ラヌガ、地租  
ノ負擔ノ均衡ヲ保ツノデアルトスウ云フ風  
ニ言ハレルカモ知ラヌガ、兎モ角今日ハ都  
市カラ農村ニ持テ行シテ注ギ込ンデ居ル、  
結果ニ於テハ注ギ込ンデ居ル、ソレヲ又今  
度ノ改正ニ依シテ、市部ノ地租ヲ五六百万圓  
増シテ、ソレヲ郡部ノ地租ノ輕減ニ五六百  
万圓當嵌メテ、其結果トシテハ國民ノ稅ノ  
多額ノ負擔ヲシテ居ルモノガ一層ノ多額ノ  
負擔ヲシテ行カナケレバナラヌト云フコト  
ハ倫敦條約ニ依テ國民ノ負擔ヲ輕減シテ

ヤルト云フコトノ全然根本ニ於テ私ハ違  
考ヘル、軍備ヲ十分ニシテ國防ヲ整ヘルノ  
ニ財源ガナイト云フコトヲ心配シテ居ル人  
ハ、此減税ニハ餘リ喜バナイ、又此減税ヲ  
ヤル爲ニ増税ヲ受ケル國民ガ更ニ喜バナ  
イ、單ニ喜ブノハ一部ノ農村ノ自作農ノ人  
人デアル、七百五十二万圓ト云フ地租ノ自  
作農ノ免稅點ガ引上ゲラレタモノニ對スル  
國民ガ喜ンデ、田舍ト雖モ地主ハ更ニ喜バ  
ナイ、何等得ル所ハナイ、デアルカラ政府  
ノ仰シヤッテ居ル此問題ハ、私ハ政府ガドウ  
カシテ國民ノ負擔ヲ輕クシテヤルト云フタ  
ノデアルカラ、輕クセラレヌモ現狀維持  
ニ止メル程度ニ一方ヲ置イテ、減税ニナル  
人ニダケ減税シテヤル、附加稅ヲ加ヘレバ  
皆增稅ニナル、一人モ減稅ヲ受ケルモノハ  
ナイノデアルカラ、其處ヲ何トカ考慮シテ、  
政府ノ方デモ色ミト考ヘテ見レバ、國民ニ  
氣ガ何トカナッタ場合ニ於テ國民ニ增稅ヲ  
斷行シテヤルベキデ、其時コソ負擔ノ均衡  
ヲ保ツテヤル時期デアル、今日ハ其時期デナ  
イ、政府ノ賢明ナル各位ノ方ミガ御考ヘ付  
キニナラヌト云フコトハ不思議デナラヌ、

此間カラノ大藏大臣ノ答辯ナド拜聽シテ居  
テオ出デニナル、ソレニモ拘ラズ國民ノ負  
擔ヲ増スコトヲ止メテ、所謂善心ニ立歸ル  
コトガ出來ナイト云フコトヲ私ハ遺憾ニ思  
カラ、一ツ其處ヲ十分ニ御考慮願ヒタイ、  
斯ウ思フノデアリマスガ、是ハ答辯ハ要リ  
マセヌ、幾ラ言フテモ又ソレハサウグト仰  
シヤルノデハナインダカラ、ドウシテモソ  
イツハイカヌ、斯ウ言ハレルノデアルカラ、  
私ハソレデ次ノ質問ノ要項ニ這入シテ行キ  
マス、此稅第二十八號ノ煙草ノ賠償價格ヲ  
前ニ申上ゲマシタ所ガ、七等、九等ニ對シ  
テハ云々ト云フ御話デアリマシタ、ソレナラ  
バト云フテ參考書類モ要求シテモウ十日バ  
カリ前ニ載イタガ、今日マデ質問ノ機會ガ  
ナカッタ、ソレニ對シテノ當時ノ答辯ハ七等  
ト云フモノト九等ト云フモノハ無クナッタ、  
カ、ソレヲ詳シテ承ハリタイ

○國務大臣(井上準之助君) 是ハ先日政府  
委員カラ御答ヘ致シマシタ續キデゴザイマ  
スカラ、今政府委員ヲ呼ビニヤッテ居リマス  
カラ、直グニ參リマスカラ暫ク此問題ハ……  
次ニ願ヒマス

○森田福市君 煙草ノ問題ハソレデヤ後廻  
シニシテ、次ハ此地租法ノ一番シマヒノ條  
項デス、百二條ニアル、是ハ分科會デモ相  
當ニ話シタ問題デ、又茲ニオ出シニナッタカ  
ラ已ムヲ得ズ又一ツ伺ハナケレバナラヌ、  
小笠原島及ビ伊豆七島ニ付テハ矢張リ從前  
ノ通り免稅ニスル、是ハモウ最近ノ此方面

ハ我國ノ山間僻地、若クハ沖繩縣ノ一部ノ島ノ方面ニ比較スルナラバ、此方ハ物ノ出来モ宜イシ、當然免租ニナル範圍ヂヤナイ、所得ノ點カラ云々テモ……、ソレニ今此新シイ法律ヲ作ルノニ又小笠原島及ビ伊豆七島ノ人間ヲシテ國民ノ義務ノ負擔ヲ免レサセルト云フノハ、ドウ云フ趣意カラ斯様ニナル云フノデアリマスカ

○政府委員(青木得三君) 御答へ致シマ

ス、森田サンハ此「仍從前ノ例ニ依ル」ト云フノヲ免稅ダト思テ居ラッヤルカト思ヒマスガ、「仍從前ノ例ニ依ル」ト云フノハ免稅デハナイノデアリマス

○森田福市君 ソレハ前ノ免稅ノ所ガアリ

マス、ソレナラバ附則ノ所ヘ行カナケレバ……前ノ免稅ノ所……

○政府委員(青木得三君) 此伊豆七島ニ於

キマシテハ、明治初年以來マダ土地ノ丈量ト云フモノガ完全ニ出來上テ居ラナカッタ、ソレデアリマス爲ニ此完全ナル所ノ地租法ヲ適用スルコトガ出來ナイト云フコトデ、

此伊豆七島及ビ小笠原島ニ付テハ特例ヲ設ケテ居リマス次第デアリマシテ、ソレハ差上ゲテ居リマス此地租稅法規ノ百十三頁ト

云フ所ヲ御覽下サイマスト云フ、此伊豆七島ノ中ノ八丈島ニ於キマシテハ生紳、詰リ

八丈紳一反ニ付キ一圓九十五錢ノ割合ニ依リ換算シ現金ヲ以テ翌年五月限リ之ヲ納付

スペシト云フコトガ書イテゴザイマスガ、是ハ御承知デモゴザイマスヤウニ、昔ハ物

納制度ガゴザイマシテ、其物納制度ニ依シテ

取テ居リマシタモノガ、明治四十四年ニ

法律デ以テ之ヲ金ニ換算シテ納メルコトニ

ナリマシタケレドモ、マダ地租法ヲ適用スルニ至テ居リマセヌ、實ハ成ルベク早ク此

伊豆七島及小笠原島モ丈量イタシマシテ正

確ナル地籍ヲ得マシテ、サウシテ地租法ヲ

成ルベク早ク施行シタイト云フ希望ヲ有

テ居リマス、其點ニ付キマシテハ森田サン

ノ御意見ト全然御同感デゴザイマス

○森田福市君 此生紳ノ一反一圓何ボト云

フコトニナッテ居ルト議論ガ殖エテ參リマ

ス、ソレデ地租ヲ御取リニナルト、此織物ヲ織テ居ラナイ者デ土地ヲ持ツテ居ル者ハ

ドウ云フ徵稅法ヲ爲サツテ居ルノデアリマスカ

○森田福市君 昔デハナイ、此今ノ……

○政府委員(青木得三君) ソレハ今申上ゲ

マシタノハ昔デアリマス、生紳デ……

○森田福市君 昔デハナイ、此今ノ……

○政府委員(青木得三君) ソレハ今申上ゲ

持ツテ居ラテ生紳ヲ生産シテ居ラヌ者ハ、ド

来テ居ルヤウニ私共ハ了解イタシテ居リマス

○森田福市君 地籍ガナイノデ、此土地ヲ

カシタノハ昔デアリマス、生紳デ……

○森田福市君 昔デハナイ、此今ノ……

○政府委員(青木得三君) 今ノコトヲ申上

カシタノデ、昔ノコトカラ順ニ御話ヲ致シ

シタヤウニ、生紳ヲ稅ニ取ルト云フコトハ

是ハ一つノ課稅標準デアリマシテ、左様ナ

シタガ、段々世ノ中モ變テ參リマシテサウ云フ生紳ヲ織テ居ラヌ人カラ生紳稅

ヲ取ルト云フコトハ出來マセヌ、又生紳ヲ納メテ居リマシタ人デモ皆現金デ納メル方

は便宜ト考ヘマシタカラソレデ此生紳……

ナッテ居リマシタノハ、是ハ課稅標準デアリマス、ソ

ス、尙ホ附加ヘテ申上ゲマスガ、只今ハ丈

量ガ出來テ居ラヌト云フ話デアリマス、ソ

ス、土地ヲ持ツテ居ルカラ取ルノデアリマ

ス、尙ホ附加ヘテ申上ゲマスガ、只今ハ丈

量ガ出來テ居ラヌト云フ話デアリマス、ソ

ス、専メアルト云フコトデ、是ハ課

稅標準ニシテ、ソレヲ一反納メル人モアリ、

二反納メル人モアルト云フコトデ、是ハ課

稅標準ニシテ、ソレヲ一反半ノ生紳ヲ納メルトカ、或ハ一反半ノ生紳ヲ納メルトカ、

或ハ二反納メルト云フヤウニナッテ居リマ

シタノヲ、此法律ニ依リマシテ金ニ換ヘタ

ト云フコトナノデアリマス

○森田福市君 其處ノ區別ガハッキリ付キ

イタシマシタノデアリマスカラ、森田サン

ノ御質問ニナッタ御趣旨ニ從ツテ此法律ハ出

來テ居ルヤウニ私共ハ了解イタシテ居リマス

○森田福市君 地籍ガナイノデ、此土地ヲ

カシタノハ昔デアリマス、生紳デ……

○森田福市君 昔デハナイ、此今ノ……

○政府委員(青木得三君) 生紳ノ一反ハ生

紳ノ一反デアリマスガ、併ナガラ其生紳ヲ

一反納メル人モアリ二反納メル人モアリ三

反納メル人モアリマス、其誰ガ一反納メル

カ誰ガ二反納メルカ誰ガ三反納メルカト云

フコトハ、是ハ土地ヲ標準トシテ決メテ居

リマス、斯ウ申上ゲテ居ルノデアリマス

是ハ一つノ課稅標準デアリマシテ、左様ナ

云フモノハアリマセヌ、内地バカリニ…是モ内地ニ違ヒナイガ、矢張リ國民トシテノ恩典ニハ浴シテ居ルノデアリマセウ、小笠原島方面ハ義務教育費國庫負擔ハドウ云フコトニナッテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(青木得三君) 義務教育費ノコトハ實ハ私ハ正確ニハ存ジマセヌガ、多分小笠原島及伊豆七島ヘモ及ンデ居ルト存ジマス

○政府委員(岡田周造君) 小笠原島ニハ町村制ガ施行サレテ居リマセヌノデ大體地方ノ施設ガ全部國費デヤッテ居ルノデアリマスカラ、小笠原島ニハ義務教育費ハ行ッテ居ラヌト思ヒマス、又文部省ニ就キマシテ確メマシテ若シ間違テ居リマシタナラバ取調べテ申上ゲマス

○森田福市君 全部國費デヤッテヤッテ向カラ取立テハ斯ウ云フ風ニ生紬一反、甲ガ一反、乙ガ二反ト云フヤウニ生紬ヲ織ッテ居ラテモ居ラヌデモデアリマスカラ、要スルニ其反物ヲ造ル造ラヌ如何ニ拘ラズ納メルト云フコトニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(青木得三君) 左様デゴザイマス

○森田福市君 ソレダグト是ハ一層不完全ナモノデ、斯ウ云フ風ナコトヲ何時迄モ放クテ

置クベキモノデハナイ、臺灣デモ朝鮮デモ、測量費ガアッタナラバ、其序ノ費用ヲ以テ測量サレバ完全ナモノガ取レル、昨日ノ話ニシテ一つモ國家ニ利益ヲ與ヘテ居ラヌ、苛斂シテバアソコハ色ミ厄介ナコトガアッテ、サウル方ハ取ルバカリト云フヤウナ結果ニナッテ來ルコトハ大藏大臣ノ言ハレル均衡ヲ保ツト云フ趣意ニハ當嵌ラヌ、納メル者ハ納メル、出ス者ハ出ス、出サヌ者ハ取上ゲルバカリデ一方デハ出サヌ、ソレデハ負擔ノ均衡ヲ保ツト云フモノデハナイ、ソコデ私ハ此營業収益ノ方ニ移ッテ聽イテ見タイト思フノデアリマス、今回ノ營業収益稅ノ改正ニ依シテ法ス、此所得稅標準率ハ先日モ申上ゲマシタ人ガニ、個人ガニノ減稅ニナッテ居ル、然ルニ一方政府ハサウ云フコトヲ…私ハ確力豫算委員會デアッタカ分科會デアッタカ毎日毎日ヤルコトデアリマスカラ何處デアッタカリマスカラ、稅務署母ニ多少其關係ニ於テ相違ノアル場合モゴザイマスノデ、毎年三月ニ一方政府ハサウ云フコトヲ…私ハ確力招集イタシマシテ各稅務署長ノ意見ヲ聽キマシテ、サウシテ各監督局ニ於テ決定ヲ致頃ニナリマスト其管内ノ稅務署長ノ會議ヲスコトニナッテ居ルノデアリマス、只今御話ニナリマスノハ恐ラク廣島監督局ノ所得標率ヲ法律デ下ゲテモ、私ガ言フノハ分リヲ見テモ變リハアリマセヌ、サウ變リマセヌ、多少違ヒノアル所モアリマス、併シ此稅率ヲ法律デ下ゲテモ、私ノ問フテ居ルノマシタカ知レマセヌガ、私ノ問フテ居ルノハ稅率ヲ法律デ下ゲテモ、所得率ヲ引上げルコトニ手加減スレバ何等減稅ニナラヌト云フコトヲ問フテ居

○政府委員(青木得三君) 其點ハ森田サンノ仰セニナル通リデアリマシテ、稅率ヲ引下ゲマシタ所デ、所得標準率ヲ引上ゲマスガ、個人ノ方ハ百圓ニ付テ二圓八十錢ノ營業收益稅ヲ二圓六十錢ニシテ二十錢スコトニナッテ居ルト申シマスガ、從フテ私ハ此六圓十六圓ニ付テ、廣島稅務監督局ニ於テ決定イタシマシタ六圓及十六圓ニ付テ只今直グ其算出ノ根據ヲ御答ヘ致シ兼ネマスガ、若シ御入用デアリマシタラ能クスナ、ソレダケ減稅ニナル、斯ウ云フコト

下ダラレタ所デ、此利益標準率ノ比率ノ手

加減ニ依シテ好キニナル、而モ之ニ依シテ見

ルト云フト青物ガ賣上百圓ニ付テ卸ガ六圓、小賣ガ十六圓御取リニナル、斯ウ云フスカ、此算出率ノ根據ヲ伺ヒタイ、斯ウ云フ不景氣ノ際ニ斯ウ云フ率ニシタ所ノ根據ヲ示シテ貴ヒタイ

○森田福市君 主稅局長ハ私ガ此御尋不サスコトニ致シマス

ヘスレバ私ガ廣島縣ノ人間ダカラ廣島縣ノコトヲ引用スルヤウニ思ウテ居ラレルガ是ハ名古屋デス、名古屋ノヲ持シテ居リマス、廣島縣ノモ私ハ持シテ居リマス、廣島縣ノ稅務監督局ノモ皆持シテ居リマス、廣島ノヲ以テ申スト云フノハ如何ニモドウカト思フカラ、私ニ緣故ノナイ所ノ名古屋ノ方面ヲ以テ今日ハ議論スル積リデ用意シテ參シテ居リマス、即チ殆ド併シ餘所ニ比べテ見テ、是ハ本省デ御示シニモナッタノデアリウカラ、大シテ變リアリマセヌ、何處ノ監督局リマスカラ、稅務署母ニ多少其關係ニ於テ相違ノアル場合モゴザイマスノデ、毎年三月内ニ於キマシテモ隨分廣イ地方ニ瓦ツテ居リマスカラ、稅務署母ニ多少其關係ニ於テ相違ノアル場合モゴザイマスノデ、毎年三月ニ一方政府ハサウ云フコトヲ…私ハ確力

豫算委員會デアッタカ分科會デアッタカ毎日毎日ヤルコトデアリマスカラ何處デアッタカリマスカラ、稅務署母ニ多少其關係ニ於テ相違ノアル場合モゴザイマスノデ、毎年三月ニ一方政府ハサウ云フコトヲ…私ハ確力

招集イタシマシテ各稅務署長ノ意見ヲ聽キマシテ、サウシテ各監督局ニ於テ決定ヲ致頃ニナリマスト其管内ノ稅務署長ノ會議ヲスコトニナッテ居ルノデアリマス、只今御話ニナリマスノハ恐ラク廣島監督局ノ所得標率ヲ法律デ下ゲテモ、私ノ問フテ居ルノマシタカ知レマセヌガ、私ノ問フテ居ルノハ稅率ヲ法律デ下ゲテモ、所得率ヲ引上げルコトニ手加減スレバ何等減稅ニナラヌト云フコトヲ問フテ居

○政府委員(青木得三君) 其點ハ森田サンノ仰セニナル通リデアリマシテ、稅率ヲ引下ゲマシタ所デ、所得標準率ヲ引上ゲマスガ、個人ノ方ハ百圓ニ付テ二圓八十錢ノ營業收益稅ヲ二圓六十錢ニシテ二十錢スナ、ソレダケ減稅ニナル、斯ウ云フコト

ニナッテ居リマス

○森田福市君 ソレヂヤ減税ニナリマセ

又、前年通リデ税率ヲ下ゲテ……宜シウゴザイマスカ、税率ヲ「コンマ」ノ二ノ税率ヲ

下ゲテ、サウシテ所得標準率ガ前年通リデアツナラバ減税ニナラヌ、前年ノ標準ヨリ

ハ今年……一昨年ヨリハ去年、去年ヨリハ今年……一昨年ヨリハ去年、去年ヨリハ

今年ト云フ風ニ物ガ下ッテ行ッテ利益ガ少クナッテ居ル、其利益ガ少クナッテ來テ居ルノ

デアルガ、アナタノ方ヂヤサウハヤラヌ、ソコヂ私ハ言ウテ居ル、サウ云フ風ニヤラ

ヌグラウト思フカラ、コッヂハ放ッテ置ク譯ニイカヌト云フノハ、サウ云フ風ニアナタ

ノ方デ所得標準率ヲ……税率ハ下ゲテ置イ

テ、所得ノ算出率ヲ去年通リヤル、ソレデ減税ニナルノデハナイカ、ソレハ素人ニ言ハレルナラ宜イデアリマセウ、商賣ヲシテ居ラヌ人ナラバ……我ミノヤウニ年中青歛

誅求ヲ受ケテ苦シミ抜イテ居ル者ハ十分能ク分ッテ居ル、去年通リノ所得率デ今年ヤルノハ大變ナ問題デス

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマス、只今森田サンノ御話ハ利益率ガ減ッテ居

ル場合ニ於テハ、利益率ヲ引下ゲナケレバ減税ヲシテモ效果ガナイヂヤナイカ、斯ウ云フコトハアナタノ仰セニナル通りデアリ

マス、例ヘバ私此處ニ偶然ニモ廣島稅務監督局ノ昭和六年分ヲ此處ニ持參シテ居リマスガ、アナタノ御持ニナッテ居ルノハ昭和五

年度ノ名古屋稅務監督局ノ分ト思ヒマス、私ハ廣島ノ六年度分ノ所得標準率ヲ此處ニ

持參シテ居リマス、ソレデ前年ノ對照表ヲ

今此處ニ持ッテ居リマセヌガ、例ヘバ所得標準率ヲ、田畠ノ所得標準率ヲ計算スル場合ニ於ケルデスナ、米價ノ如キモノハ米ガ安

クナリマスレバ從ッテ下ルノデアリマス、又青物ニ致シマシテモ、油ニ致シマシテモ若

モ前年ハ百圓ノ賣上デサウシテ六圓利益ガ

アツ、今年ハ百圓賣上ガタケレドモ五圓シカ利益ガナイト云フ場合ニ於テハ所得標準

率ヲ引下ゲル、斯ウ云フコトニ致シテ居リマス、唯賣上金額ガ減ッテ參リマスレバ、是

ハ申上ゲル迄モアリマセヌケレドモ、所得標準率ハ變リマセヌデモ、賣上金額ガ減レ

バソレダケ所得モ減リマスカラ、税率ヲ下

ゲヌデモソレダケ減税ニナリマス

○森田福市君 違ヒマス、局長ノソレハ全然違ヒマス、サウ云フコトハ……賣上高ガ

減ッテ來ル爲ニ所得率ヲ減額スル……ソレハ私ノ言フノハ商賣人ノ利益率ガ減、テ居

ルト云フノデアリマス、今マデハ一割ノ利

益デ賣ッテ居タモノガ、不景氣ノ爲ニ五分

ニナリ、三分ニナリ、二分トナリ、原價ヲ

切ッテ賣ルヤウナ場合デアルカラ……今日

ハ原價ヲ切ッテ居ル商人ガ多イノデアリマス、私ハ斯ウ云フコトヲ一ツ御考ヲ願ヒタ

ナッテ居ル、其利益ガ少クナッテ來テ居ルノ

デアルガ、アナタノ方ヂヤサウハヤラヌ、ソコヂ私ハ言ウテ居ル、サウ云フ風ニアナタ

ノ方デ所得標準率ヲ……税率ハ下ゲテ置イ

テ、所得ノ算出率ヲ去年通リヤル、ソレデ減税ニナルノデハナイカ、ソレハ素人ニ言

ハレルナラ宜イデアリマセウ、商賣ヲシテ居ラヌ人ナラバ……我ミノヤウニ年中青歛

誅求ヲ受ケテ苦シミ抜イテ居ル者ハ十分能

ク分ッテ居ル、去年通リノ所得率デ今年ヤルノハ大變ナ問題デス

バ、利益率ヲ餘程下ゲテ行カナイト云フト

私ハ合々テ行カナイト思ヒマス、此油ナンカ

ヲ見テモ卸五圓、小賣十二圓ヲ掛ケテ居ル、

モ私ハスウ云フ利益率ヲウント引下ゲナケ

レバナラヌナラバ、別ニ税率ニ於テ二十錢、

押スガ、祕ト云フガ斯ウ云フモノガ渡テ居

ルカラ隱サレルモノデナイカラ、ソレヨリ

モ私ハスウ云フ利益率ヲウント引下ゲナケ

レバナラヌナラバ、別ニ税率ニ於テ二十錢、

申上ゲタヤウニ個人ノ收支計算ノ申ニハ必

ズ所得稅ナドハ出スベキモノデアルト云フ

ヤウナコトハ……法律ノナイノヲ幸ニ主稅

局長カラ稅務監督局ノ方ヘ祕ト書イタ判ヲ

押スガ、祕ト云フガ斯ウ云フモノガ渡テ居

ルカラ隱サレルモノデナイカラ、ソレヨリ

モ私ハスウ云フ利益率ヲウント引下ゲナケ

レバナラヌナラバ、別ニ税率ニ於テ二十錢、

三十錢御下ゲニナラヌデモ、斯ウ云フモノデアル、ソレハ實ハ收入ノ變更ヲ來タシテハイカヌノダ、收入ハ從前通り取ル積リデアル、唯茲ニ選舉ノ關係上負擔ノ輕減ヲヤッタト云フコトヲ大キク言ハナケレバナラヌカラ、實ハ稅率ヲ下ゲルノデアル、此利益率ノ方ハ反對ニ下ゲヤシナイ、サウヤッテ收入ヲ圖ルノダ、斯ウ仰シヤレバ早ク話ガ分ル、ケレドモサウ仰シヤラヌノダ、主稅局長ノ答辯デハ、油ノ如キモ揮發油ナドニ於テ百圓ニ付テ十二圓ト云フト一箱ニ約六十錢ノ利益ガアルコトニ勘定ガナル、左様ニアルモノデヤト主稅局長ハ思ハレマスカ

○政府委員(青木得三君) 御答へ致シマス、森田サンハ只今昭和五年分ノ名古屋稅務監督局ノ標準率ヲ以テ色ニ御議論ニナッテ居リマスガ、是ハ申上ゲル迄モナク昭和六年ノモノハ六年分デ、改メルベキモノハ改メルノデゴザイマスカラ、是ハ毎年作ルノデアリマス、何故改メルカト申シマストアナタノ仰セニナル通リデスナ、同ジ賣上ガアッテモ今年ハ、昨年ハ百圓ニ付テ六圓ノ利益ガアッタ、今年ハ五圓シカナニイ、或ハ來年ハ四圓シカナイト云フコトガアリ得ルコトデゴザイマスカラ、ソレデゴザイマスカラシテ毎年々々此所得標準率ト云フモノハ

變ヘテ、變ヘルモノハ變ヘテ居リマス、私マス通リ所得標準率ハ毎年々々變ヘテ居リマス、之ヲ決シテ釘付ケニ致シテ居ル譯デモ、立前ト致シマシテハアナタノ御考ニナッテ居ル通リ是ハ其年々ノ狀況ヲ見テ、サウシテ所得標準率ヲ決メテ參リマスノデアリマスカラ……尤モ左様ニ申上ゲマシテモ森田サンハ青物屋荒物、油ナリヲ百圓賣シテモ一文モ儲ケガナイヤウナ時代デアッテ、更ニ假令ソレガ六圓ガ五圓ニナッテ居シテモ三圓ニナッテ居シテモ、ソレハ何ト申シマスカ無理デアルト云フ風ナ御意見デアルカモ知レマセヌガ、ソレハ先程モ申上ゲマシタヤウニ各監督局ニ於テ稅務署長ノ意見ヲ聽イテ、毎年所得標準率ヲ定メルノデアリマスガ、斯ウ云フコトニ付テ政府ハ改メテ斯様ニコトヲセズニ、實際ノ收益ニ依テ判断ヲ認メナケレバナラヌト思フノデアリマス

ス、外形標準ト云フ言葉ハ會テ營業收益稅ノ時代ニ日本ノ營業收益稅ノ稅率ハ賣上金額ニ對シテ幾ラ、或ハ資本金額ニ對シテ幾ラトナッテ居リマス、ソレヲ外形標準ト申シテ居ルノデゴザイマス、サウシテ賣タラバ必ズ同ジ利益ガアルトモ、八百屋サンデモ百圓出來マセヌケレドモ、先程モ申上ゲテ居リマス、之ヲ決シテ釘付ケニ致シテ居ル譯デシテ居ルノデゴザイマスカラ、是ハ本省デシテ居ルノデゴザイマスカラ、是ハ本省デ指圖出來ナインデゴザイマス、從テ算出ノモ、立前ト致シマシテハアナタノ御考ニナッテ居ル通リ是ハ其年々ノ狀況ヲ見テ、サウシテ所得標準率ヲ決メテ參リマスノデアリマスカラ……尤モ左様ニ申上ゲマシテモ森田サンハ青物屋荒物、油ナリヲ百圓賣シテモ一文モ儲ケガナイヤウナ時代デアッテ、更ニ假令ソレガ六圓ガ五圓ニナッテ居シテモ三圓ニナッテ居シテモ、ソレハ何ト申シマスカ無理デアルト云フ風ナ御意見デアルカモ知レマセヌガ、ソレハ先程モ申上ゲマシタヤウニ各監督局ニ於テ稅務署長ノ意見ヲ聽イテ、毎年所得標準率ヲ定メルノデアリマスガ、斯ウ云フコトニ付テ政府ハ改メテ斯様ニコトヲセズニ、實際ノ收益ニ依テ判断ヲ認メナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、斯ウ云フコトニ付テ政府ハ改メテ斯様ニコトヲセズニ、實際ノ收益ニ依テ判断ヲ認メナケレバナラヌト思フノデアリマス、

法律ヲ以テ外形標準ニ依ルト云フコトデナケレバ、實際ハ改メタト稱シテ置イテ、改メテ居ラヌト云フコトヲ茲ニ如實ニ物語

使フコトヲ決シテ私共ハ外形標準トハ認メ  
マセヌ

○森田福市君 主税局長ハ營業稅ト營業收  
益稅ノ區別ガ能ク分ラヌト見エル、營業收  
益稅ノモノハ即チ營業收益稅法ニ改マツタ、營業  
收益稅法即チ所得稅、即チ所得ハ純收入デ  
アル、純收入ニ依ルモノヲ賣上ノ斯ウ云フ  
モノヲ以テ律スルコトガ正當デアルカドウ  
カ、斯ウ私ハ問フテ居ル、ハキリ分ルヤウ  
ニ……

○政府委員(青木得三君) ソレデハ外形標  
準ト云フ言葉ヲ御使ヒニナリマセヌデ、純  
益ニ依シテ課稅スル場合ニ斯ウ云フモノヲ  
用ヰルト云フコトガ適當ナリヤ否ヤト云フ  
御質問ト了解イタシマシテ、御答ヲ致シマ  
ス、成程森田サンノ仰セニナリマスヤウ  
ニ、總テノ個人ノ營業者ノ店舗ニ就キマシ  
テ、一々其帳簿ヲ取調べマシテ、サウシテ  
結構ナンデアリマス、所ガ森田サンノ能ク  
御承知ノコトデアリマスガ、小サイ營業者  
ニナリマスト云フト、帳簿ヲ完全ナモノヲ  
持ッテ居リマセヌ、殊ニ賣上ノ方ニ付テハ粗  
末ナガラ帳簿ヲ持ッテ居ル者ガアリマシテ  
モ、其人ガ幾ラノ經費ヲ使ッタカト云フコト

ニ付テ、經費ノ方面ノ帳簿ト云フモノハ誠  
ニ不完全デアリマス、ソレデゴザイマスカ  
ラシテ、其不完全ナル帳簿ヲ持ッテ居ル人  
ニ正確ナル所ノ帳簿ヲ作ルコトヲ勧メルト  
云フコトヲ考ヘタコトモアルノデアリマ  
ス、ケレドモ小サイ店デアリマシテ、親子  
兄弟デ以テ商賣ヲシテ居ル時ニ、正確ナル  
立派ナ簿記法ニ依ル帳簿ヲ作ルト云フヤウ  
ナコトヲ言付ケマシテハ、サウ云フコトヲ  
勸メマシテハ、ソレダケデ又非常ニ費用ガ  
嵩ミマスカラ、サウ云フコトモ勸メラレマ  
セヌ、ソレデゴザイマスカラ實際小サイ營  
業者ノ所ヘ參リマシテ、其人個人ノ純益ヲ  
實地調査ヲシヤウト思ヒマシテモ、事實不  
可能ナノデアリマス、不可能デアルカラシ  
テ、絕對ニ調ベナイカト申シマスト、ソレ  
ハサウデハゴザイマセヌ、數多イ個人營業  
者ノ中ニハ又例外的ニ立派ナ帳面ヲ持ッテ  
居ル人モゴザイマスカラ、サウ云フ人ハ必  
シモ此所得標準率ニ依ルノデハナイノデア  
リマス、即チ實地調査ガ完全ニ出來ル人ニ  
付キマシテハ實地調査ヲ致シマシテ、サウ  
シテ純益ヲ極メマシテ、サウシテ權衡調査

ト申シマシテ其實地調査ニ依ッテ純益ノ決  
定シタ甲ノ青物屋ガアリマスト云フト、其  
乙ノ青物屋ヲ實地調査ガ出來ナイデモ其間  
ノ權衡ヲ取ルト云フヤウナコトモ考ヘテ居  
タコトガ、外形標準ニ今使ッテ居ル所ノ此  
賣上高カラ利益ヲ推定スルコトガ外形標準  
ニアラズト云フ言葉ノ爭ヒデ頻リニ議論ガ  
出ルノデアリマスガ、是ハ言葉ハドウデモ  
宜イ、外形ト云フ言葉ガ御嫌ヤナラ外形標  
準ト申シテモ宜イ、何デモ宜イ、兎ニ角或  
一ツノ形式ヲ用ヒテ利益ヲ推定スルコトヲ  
益ヲ調査スルト云フコトガ總テ出來マスレ  
バ、誠ニ理想的デアリマシテ結構デアリマ  
スガ、遺憾ナガラ今日ニ於キマシテハ總テ  
ナコトヲ言付ケマシテハ、サウ云フコトヲ  
地調査ノ資料ガナインデアリマス、又一面  
ニ於キマシテハ稅務官吏ノ數モサウゴザイ  
マセヌ、又經費モ潤澤ニゴザイマセヌノデ  
アリマスカラ、少ナイ徵稅費デヤッテ居リ  
マス場合ニハ、已ムヲ得ズ斯ウ云フモノヲ  
使フヨリ外ニ途ガナイトドウカ御了承ヲ願  
ヒタインデアリマス

○長岡隆一郎君 關聯シタコトデチヨット  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 森田君宜シウ  
ゴザイマスカ  
○森田福市君 簡單ナラ宜シイ  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 宜シウゴザイ  
マス  
○長岡隆一郎君 然ラバ簡單ニ申上ゲマス  
ガ、第一ニ外形標準ト云フ言葉ノ争ヒハ一  
シテ居リマセヌ、殊ニ賣上ノ方ニ付テハ粗  
末ナガラ帳簿ヲ持ッテ居ル者ガアリマシテ  
モ、其人ガ幾ラノ經費ヲ使ッタカト云フコト

舗ノ廣サトカ色ミナコトヲ標準ニシテ居  
タコトガ、外形標準ニ今使ッテ居ル所ノ此  
賣上高カラ利益ヲ推定スルコトガ外形標準  
ニアラズト云フ言葉ノ爭ヒデ頻リニ議論ガ  
出ルノデアリマスガ、是ハ言葉ハドウデモ  
宜イ、外形ト云フ言葉ガ御嫌ヤナラ外形標  
準ト申シテモ宜イ、何デモ宜イ、兎ニ角或  
一ツノ形式ヲ用ヒテ利益ヲ推定スルコトヲ  
益ヲ調査スルト云フコトガ總テ出來マスレ  
バ、誠ニ理想的デアリマシテ結構デアリマ  
スガ、遺憾ナガラ今日ニ於キマシテハ總テ  
ナコトヲ言付ケマシテハ、サウ云フコトヲ  
地調査ノ資料ガナインデアリマス、又一面  
ニ於キマシテハ稅務官吏ノ數モサウゴザイ  
マセヌ、又經費モ潤澤ニゴザイマセヌノデ  
アリマスカラ、少ナイ徵稅費デヤッテ居リ  
マス場合ニハ、已ムヲ得ズ斯ウ云フモノヲ  
使フヨリ外ニ途ガナイトドウカ御了承ヲ願  
ヒタインデアリマス

○長岡隆一郎君 關聯シタコトデチヨット  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 森田君宜シウ  
ゴザイマスカ  
○森田福市君 簡單ナラ宜シイ  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 宜シウゴザイ  
マス  
○長岡隆一郎君 然ラバ簡單ニ申上ゲマス  
ガ、第一ニ外形標準ト云フ言葉ノ争ヒハ一  
シテ居リマセヌ、殊ニ賣上ノ方ニ付テハ粗  
末ナガラ帳簿ヲ持ッテ居ル者ガアリマシテ  
モ、其人ガ幾ラノ經費ヲ使ッタカト云フコト

ノ上手ナ者モアリ仕入ノ下手ナ者モアル、又自分ノ金ヲ運轉シテ居ル者モアリ、隨分高歩ノ資本金ヲ運轉シテ居ル者モアリ、偶爾、偶爾、税務官吏ガ甲ノ八百屋ニ百圓ノ賣上ガアッテ五圓ノ利益ガアルト云フコトデアル爲ニ、乙モ然リ丙モ然リト推定サレテ今ノ標準デ課稅サレルト云フコトハ甚ダ苦痛デアル、斯ウ云フコトヲ訴ヘテ來ル、民間ノ聲トシテ御聽キヲ願ヒタイ、ソレデ何モ此事ニ付テ兎ヤスウ申スノデナイガ、衆議院デモ問題ニナッタヤウデアリマスガ、當業者ハ元ノ是ハ本當ノ大藏省ノ所謂外形標準、其時ノ方ガ却ツテ課稅ヲ受ケルニ樂ダト申シテ居ル、若シ出來得ルナラバ外形標準ニ今度變ヘテ戴イタ方ガ小賣商人ナンカハ助カリマス、ソレハ今青木サンノ御話ニモ出マシタガ、大キイ店舗或ハ「デパートメントストア」トカ云フヤウナ所デアルト、ナカナカ帳簿ガ完備シテ居ル、而モ中ニハ稅務署邊リ罷メタ官吏ナドヲ使ツテ巧ニ帳簿ヲ持ヘテ居リマスカラ、實賣上ガアッテモ純益ガナイト云フヤウニシテ言ヒ抜ケラレル、サウ惡イモノバカリデモアリマスマリマス、所ガ今御話ノヤウニ帳簿モ造ル能カ力ガナイト云フヤウナ小サイ商人ハドウモ

推定デ以テ百圓ニ付テ五圓ノ純益ト云フヤウニ課稅サレルノデアッテ、非常ニ社會政策アル爲ニ、乙モ然リ丙モ然リト推定サレテ今ノ標準デ課稅サレルト云フコトハ甚ダ苦痛デアル、斯ウ云フコトヲ訴ヘテ來ル、民間ノ聲トシテ御聽キヲ願ヒタイ、ソレデ何モ此事ニ付テ兎ヤスウ申スノデナイガ、衆議院デモ問題ニナッタヤウデアリマスガ、當業者ハ元ノ是ハ本當ノ大藏省ノ所謂外形標準、其時ノ方ガ却ツテ課稅ヲ受ケルニ樂ダト申シテ居ル、若シ出來得ルナラバ外形標準ニ今度變ヘテ戴イタ方ガ小賣商人ナンカハ助カリマス、ソレハ今青木サンノ御話ニモ出マシタガ、大キイ店舗或ハ「デパートメントストア」トカ云フヤウナ所デアルト、ナカナカ帳簿ガ完備シテ居ル、而モ中ニハ稅務署邊リ罷メタ官吏ナドヲ使ツテ巧ニ帳簿ヲ持ヘテ居リマスカラ、實賣上ガアッテモ純益ガナイト云フヤウニシテ言ヒ抜ケラレル、サウ惡イモノバカリデモアリマスマリマス、所ガ今御話ノヤウニ帳簿モ造ル能カ力ガナイト云フヤウナ小サイ商人ハドウモ

推定デ以テ百圓ニ付テ五圓ノ純益ト云フヤウニ課稅サレルノデアッテ、非常ニ社會政策アル爲ニ、乙モ然リ丙モ然リト推定サレテ今ノ標準デ課稅サレルト云フコトハ甚ダ苦痛デアル、斯ウ云フコトヲ訴ヘテ來ル、民間ノ聲トシテ御聽キヲ願ヒタイ、ソレデ何モ此事ニ付テ兎ヤスウ申スノデナイガ、衆議院デモ問題ニナッタヤウデアリマスガ、當業者ハ元ノ是ハ本當ノ大藏省ノ所謂外形標準、其時ノ方ガ却ツテ課稅ヲ受ケルニ樂ダト申シテ居ル、若シ出來得ルナラバ外形標準ニ今度變ヘテ戴イタ方ガ小賣商人ナンカハ助カリマス、ソレハ今青木サンノ御話ニモ出マシタガ、大キイ店舗或ハ「デパートメントストア」トカ云フヤウナ所デアルト、ナカナカ帳簿ガ完備シテ居ル、而モ中ニハ稅務署邊リ罷メタ官吏ナドヲ使ツテ巧ニ帳簿ヲ持ヘテ居リマスカラ、實賣上ガアッテモ純益ガナイト云フヤウニシテ言ヒ抜ケラレル、サウ惡イモノバカリデモアリマスマリマス、所ガ今御話ノヤウニ帳簿モ造ル能カ力ガナイト云フヤウナ小サイ商人ハドウモ

推定デ以テ百圓ニ付テ五圓ノ純益ト云フヤウニ課稅サレルノデアッテ、非常ニ社會政策アル爲ニ、乙モ然リ丙モ然リト推定サレテ今ノ標準デ課稅サレルト云フコトハ甚ダ苦痛デアル、斯ウ云フコトヲ訴ヘテ來ル、民間ノ聲トシテ御聽キヲ願ヒタイ、ソレデ何モ此事ニ付テ兎ヤスウ申スノデナイガ、衆議院デモ問題ニナッタヤウデアリマスガ、當業者ハ元ノ是ハ本當ノ大藏省ノ所謂外形標準、其時ノ方ガ却ツテ課稅ヲ受ケルニ樂ダト申シテ居ル、若シ出來得ルナラバ外形標準ニ今度變ヘテ戴イタ方ガ小賣商人ナンカハ助カリマス、ソレハ今青木サンノ御話ニモ出マシタガ、大キイ店舗或ハ「デパートメントストア」トカ云フヤウナ所デアルト、ナカナカ帳簿ガ完備シテ居ル、而モ中ニハ稅務署邊リ罷メタ官吏ナドヲ使ツテ巧ニ帳簿ヲ持ヘテ居リマスカラ、實賣上ガアッテモ純益ガナイト云フヤウニシテ言ヒ抜ケラレル、サウ惡イモノバカリデモアリマスマリマス、所ガ今御話ノヤウニ帳簿モ造ル能カ力ガナイト云フヤウナ小サイ商人ハドウモ

推定デ以テ百圓ニ付テ五圓ノ純益ト云フヤウニ課稅サレルノデアッテ、非常ニ社會政策アル爲ニ、乙モ然リ丙モ然リト推定サレテ今ノ標準デ課稅サレルト云フコトハ甚ダ苦痛デアル、斯ウ云フコトヲ訴ヘテ來ル、民間ノ聲トシテ御聽キヲ願ヒタイ、ソレデ何モ此事ニ付テ兎ヤスウ申スノデナイガ、衆議院デモ問題ニナッタヤウデアリマスガ、當業者ハ元ノ是ハ本當ノ大藏省ノ所謂外形標準、其時ノ方ガ却ツテ課稅ヲ受ケルニ樂ダト申シテ居ル、若シ出來得ルナラバ外形標準ニ今度變ヘテ戴イタ方ガ小賣商人ナンカハ助カリマス、ソレハ今青木サンノ御話ニモ出マシタガ、大キイ店舗或ハ「デパートメントストア」トカ云フヤウナ所デアルト、ナカナカ帳簿ガ完備シテ居ル、而モ中ニハ稅務署邊リ罷メタ官吏ナドヲ使ツテ巧ニ帳簿ヲ持ヘテ居リマスカラ、實賣上ガアッテモ純益ガナイト云フヤウニシテ言ヒ抜ケラレル、サウ惡イモノバカリデモアリマスマリマス、所ガ今御話ノヤウニ帳簿モ造ル能カ力ガナイト云フヤウナ小サイ商人ハドウモ

利益ガナクテモ、外形標準ニ據レバ、稅ヲ納メル、是ハ可ナリノ弊害ガアッテ、已ムヲ得ズ收益稅ニ改メテヤッテ居ルノデアリマス、所得稅ヲ基トシ、地租、營業收益稅、資本利子稅ヲ補完稅トシテ行クト云フ譯カラ云フト、却ツテ營業收益稅ハ理論ノ上カラ據テヤルコトヘ、却ツテドウカト思ヒマスケレドモ外形標準ノ徵稅法ニ非常ニ弊害ガアッテ、斯ウ改メタノデアリマスガ、唯今長岡君ノ言ハレルヤウニ、理想的デアリマス

マイ、若シ理想的ニ言ヘバ、各個ニ付テ調べテ、實情ニ付テ調ベルコトガ本當デアリマセウガ、斯様ナ形式的ノモノガ出來テ居ル、併ナガラ先刻ノ御話ノ如ク言葉爭ラヌルノデハアリマセヌ、是ガアル目的ハ何處ニアルカト言フト、矢張リ純益ヲ一つ何處カデ見ヤウト云フコトノ主義目的ヲ立テ行テ居リマスカラ、假ニ反證ガアル、假ニ相當ノ程度ノ、ソレハ實際ニサウ云フ收益ガナイト言フナラ變ヘルツノ標準デアリマシテ、過去ノ外形標準ノ如ク、ソレニ拘束サレルコトハ毛頭ナイノデアリマス、從テ多少實際ニ不適合ナ弊害モアリマセウ、衆議院ニ於キマシテモ、名古屋稅務監督局

ノ區域内ニ於テ、或議員カラ色ミ例ヲ舉ゲテ、サウ云フコトガアリマシタ、稅務局ニ於テハ……主稅局ニ於テハ大イニ耳ヲ傾ケテ考ヘテ置カネバナラヌコトデアリマスガ、數ガ非常ニ多イノデ便宜法ト云フコトニ驅ラレル結果デアリマス、稅務官吏ガ少イト云フコトモアリマシテ、完全トハ決シテ考ヘテ居リマセヌ、併シ今之ヲ變ヘルカト云フ考ハ持ツテ居リマセヌ、過去ニ於テ餘り弊害ガ多カツタ爲ニ、モウ少シ之ヲ此儘デヤツテ見ナクチヤイカヌト私共ハ考ヘテ居ル

○長岡隆一郎君 私モ今必ズシモ元ノ法制ニ戻スト云フヤウナ、サウ云フ輕率ナ結論構ノ家デ會ヘヌトカ、身分ガ違フノデ長クヲ決シテシテ居ルノデハナイノデス、ソレデ決シテ無理ナコトヲ御願スルノデモナケレバ、注文スルノデモナイノデ、虛心坦懐ニ御聽キヲ願ヒタイノデスガ、詰リ元ノ外形標準デアルト云フト、詰リ比例的ニ上ノ者ハ澤山取ラレ、下ノ者ハ少ク取ラレルト云フヤウニ、マア無理ガアッテモ比較的ナダラカニ行ツテ居リマスカラ、假ニ反證ガアル、假ニノ八百屋ナンカ裁判所ニ訴願スルトカ、訴訟ヲスルト云フコトハ、サウ云フ手續ハ逆モ出來ナイノデス、ソレ等ガ簡單ニ斯ウ云フコトヲヤラレテハ困ルノデスガ、實際家六圓トスウ決メマシタ所デ、ソレハ稅務署ガ自分デ決メタモノデアッテ、法律デモ何デ六圓トスウ決メマシタ所デ、ソレハ稅務署モゴザイマセヌカラ、實地調查ヲスルト云フコトノ場合ニ於テハ、數多イ營業者ノ申シテ居リマス、ソレハ何處マデ本當カ知リウナ弱イ者イデメナ結果ニナッタト、斯ウ申マセヌガ、稅務官吏ヲ非常ニ御増員ナサル

デアリマスカラ小ザイ營業者デモ、立派ナ  
帳面ヲ備ヘテ居ルモノモゴザイマス、又立  
派ナ帳面ヲ備ヘテ居リマセヌデモ、一つノ  
營業者ニ付テ、一日モ三日モ掛テ問ヒ質シ  
マスレバ實地調査ノ出來ナイコトハゴザイ  
マセヌ、併ナガラ左様ナ一日モ三日モ稅務  
署ノ役人ガ來テ調査ヲサレルト云フコト  
ハ、營業者ソレ自身モ、チットモ喜バナイコ  
トデゴザイマスケレドモ、全然實地調査ヲ  
シナケレバ、此課稅標準ト云フモノガ適當  
デアルカドウカト云フコトニ付テ判斷ヲ誤  
ル惧レガアリマスカラ、長岡サンノ仰セニ  
ナリマスルヤウニ東京稅務監督局ニ就テハ  
少クトモ一割ノ實地調査ヲシテ貰ヒタイト  
云フコトヲ、私ガ居リマス時分ニサウ云フ  
コトヲ申シテ居タコトモゴザイマス、ソコ  
デ尙ホ一ツ御聽キヲ願ヒタイト思ヒマスコ  
トハ、此營業收益稅ノ時代ノ方ガ營業稅ノ  
時代ヨリモモット却テ營業者ノ負擔力ガ強  
クナッテ來タ、斯ウ云フ御話ガアルノデゴザ  
イマス、是ハ主トシテ小營業者ニ付テノ話  
ナンデゴザイマス、是ハ御認メ下サルト思  
ヒマス、營業益稅ヲ實施イタシマシタ際ニ  
申シマシタ、ソレハモウ私共屢々聞イテ居ル

ニ於テ色々議論ガアルニモ拘ラズ、千圓以下ノ金額ハ百分ノ二・六トソコニ階級ヲ設ケテ現在百分ノ二・八デアルモノヲ、百分ノ二・二ニシテニ割一分ノ減稅ヲ小營業者ニ對シテナスト云フコトハ、先程長岡サンノ仰セニナリマシタ營業稅ニ變々タ爲ニ、非常ニ小サイ營業者ハ元ヨリモ重イ負擔ヲシテ居ルト云フコトヲ屢々私共ガ聞キマスカラ、其事ヲモ参考ニ致シマシテ、此度ノ減稅案ヲ立テマシタ、尙ホ此所得調査委員ノ……ハ別段政府ノ方デサウ云フ風ニ希望シテ、指導シテ居ル譯アリマセヌガ、最近ノ販勢ハ此稅務代辦……ト云フ言葉ハ惡イカモ知レマセヌガ、稅務ノコトニ能ク通曉シテ居ル人ガ、段々ト所得調査會ニ入ッテ來ルト云フヤウナ趨勢ニナッテ居リマス、此事ノ良イ惡イハ私ハ今日申上ゲマセヌガ、趨勢ハ確カニサウ云フ趨勢ニ相成、テ居リマス○森田福市君 只今ノ私ノ言ウタ帳簿ノナイ家ノ利益率ハ、甲乙ノ家ニ依ッテ計算ガ出ルガ、賣上高ヲ何ニ依ッテ御出シニナルカ、マサカ青木サンガ賣ラレル金額ガ其隣リノ森田ガ賣タト同ジト云フ譯ニハ行カナイ

ト思フ、是ハ家ニ依テ違フノデアル、從フ  
テ其利益率ハ甲ノ家、乙ノ家ニ適用シタイ  
トシテモ、賣上高ヲ適用スル譯ニハ行カナ  
イ、賣上高ノ帳簿ノ無イモノハ……税務署  
ノ役人……殊ニ近來ノ税務署ノ役人ハ御承  
知ノ通り金ヲ使ヒ込ムコトハ頻々トヤッテ  
居ルガ、サウ云フ調べナドスルモノハ居ラ  
ヌ、ソレハ賣出金額ノ頭ニ描イテ來ルモノ  
ハ、何ヲ根據ニ描イテ來ルノデアルカト云  
フ御質問ニ對シテハ御答ガ無イ其御答ヲ、  
答ガ出來マイト思ウタカラ、能ク考ヘテ大  
臣ノ方カラシテ貰ウテ宜シイ、斯ウ云フ讓  
歩ヲシタニ拘ラズ其答ガ無カッタ、ドウゾ一  
ツソレヲ明カニシテ貰フコトガ一ツ、ソレ  
カラ此標準率ヲ各税務監督局ノ六年五年四  
年位ヲ見タイ、四、五、六位ガ私ハ必要デ  
アリマス、三箇年間分ヲ戴キタ伊、政府ハ  
是ハ内所ニセラレテ居ルヤウダガ、肝腎ナ  
減税ヲ審査スルノニ内所ヂヤイケナイ、簡  
單ニ手ニ入ラナケレバナラヌ書類ガ、今チ  
ヨット聽イタラ、ソレガ一番内所ノヤウデア  
ル、税ノコトニ付テ一體内所ナドガアッテ  
ハ、私ハ内所ダトカ内々ダトカ、サウ云フ  
コトガアッテハイケナイト思フ、此國民ノ消  
費スル魚ニ付テ百圓ノ賣上ニ付テ五十圓ノ  
税金ヲ取ルト云フコトハ何事デス……税金

ノ利益、我々ガ食フ魚ガ高イヽト思ウテ居ラタラ稅務署ガ斯ウ云フコトヲヤツテ居ルカラ高イト云フコトガ明カニナッタ、百圓ノ魚ニ對シテ五十圓ノ利益ヲ見テ居ル、煙草ノ方ニシテモ煙草ニ對シテハ大藏大臣ハ一割一步デアツタ小賣ノ手數料ヲ一割ニ下ゲタト……私ハ耳ガ惡イカラ聽キ損ナッタカモ知レマセヌガ、サウ云フヤウニ聽イタ、稅金ヲ取ル場合ニ、ドウ云フ風ニシテ居ルカト云フト、或ハ百圓ニ付テ七十錢、或ハ百圓ニ付テ一圓或ハ百圓ニ付テ一圓十錢、一番高イノデモ百圓ニ付テ八圓五十錢、併シ内所ハ矢張リ百圓ニ付テ一割ノ利益、煙草位定價通リニ依ツテ賣ニテ居ルコトモ明カ、定價ニ依ツテ專賣局ニ拂ニテ居ルコトモノ明カ、其差額ハ差益デアルコトモ明カデ、魚ノ如キ實際ノ代入ト賣上ノ明カデナイモノニ對シテ百圓ニ五十圓ノ利益ヲ算出シ、煙草ノ如キ一割ト云フモノニ對シテ七分ヤ八分五厘ノ利益ヲ見ラレルト云フコトハ全ク何ヲ根據ニシテ斯ウ云フモノヲ御作リニタカ、根據ガ無イジヤアリマセヌカ

ガ……

〔森田福市君「名古屋……」ト述フ〕

名古屋……ソレハ私ガ先程申上ゲマシタヤ  
ウニ稅務監督局デ署長會議ヲ開イテ決定イ  
タシマシタ事柄デアリマスカラ、私カラ一々  
ノ算出ノ根據ヲ説明シロト仰セニナリマ  
シテモ、ナカ／＼出來兼ネルノデゴザイマ  
ス、若シドウシテモ御必要デアリマスレバ、  
名古屋稅務監督局ヘ聞合セマシテ御答ヲス  
ルヨリ外ニ仕方ガゴザイマセヌガ、併シ今  
魚屋ハ百圓ノ賣上ニ付テ五十圓ノ利益ト仰  
セニナリマシタ、ソレハ手數料百圓ニ付テ  
五十圓ト云フコトデハゴザイマセヌカ……  
報償金額百圓ニ付テ五十圓ノ利益……賣上  
ト報償金額ト同ジデハ大變ナコトニナリマ  
ス

○森田福市君 報償金額トハ何デスカ

○青木得三君 手數料ト申シマスカ……  
○森田福市君 魚屋ニサウ云フモノハアリ  
マセヌ

○政府委員(青木得三君) 要スルニ報償金

額デアリマシテ、問屋カ何カノコトヲ仰シ  
ヤッテイラッシャルト思ヒマスガ、併シ先程  
モ申上ゲマシタヤウニ名古屋稅務監督局ニ  
於テ決メマシタコトニ關シテ、一々茲ニ詳  
細ナル根據ヲ説明シロト云フ御話デゴザイ

マスレバ、名古屋稅務署ノ方へ能ク聞合セ

マシテカラ御答ヲ致シマセヌト、又答辯ガ

間違フヤウナコトガアツテハナリマセヌカ  
ラ、ソレガ一々魚屋ナリ煙草屋ナリ、御必要デアリマスレバ監督局ヘ聞合セマシテ、  
間違ヒ無イヤウニ一々御答ヲ申上ゲタイト  
思ヒマス、ソレカラ賣上高ガ分ラナイノデ  
ハナイカト云フ御質問ニ對シマシテ、是ハ  
私ガ御質問ノ趣旨ヲ誤解イタシマシタ、御  
答ニナツテ居ラヌヤウデゴザイマスガ、是ハ  
御承知ノヤウニ營業稅ガ純益ニ付テハ一應  
向フノ方カラ申告ヲ致サセルコトニナツテ  
居リマスカラ、ソレデ其申告ヲ基礎トシテ  
我ミガ一つノ向フノ申告ノ基礎トナツテ居  
ルモノヲ推定スルコトハ出來ル次第デアリ  
マス、尤モ申告ヲ其儘其儘取ルトハ限リマ  
セヌケレドモ、營業收益稅ニ致シマシテモ  
所得稅ニ付キマシテモ、皆サンカラ、營業  
稅務署ノ方ニ於テハ大體ノ見當、或ハ申告  
ガ正確デアレバ其儘デモ宜イト云ッタヤウ  
ナモノデアリマスカラ、稅務署ノ方ニ何等  
推定スル根據ガナイト云フコトハナイヤウ  
ニ存ジマス

午前十一時五十一分休憩

午後一時四十九分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマ

○森田福市君 私ハ今度ハ五分間位デ濟マ  
シマス、成ルベク簡単ニ濟マシマス、午前  
中ノ行掛リヲ濟マサウト思ッテ言フノデス  
カラ、誤解ノナイヤウニ願ヒマス、ソレカ  
ラ委員ノ御方ノ中デ、森田ノ質問ハ能ク分  
は何レモ法人デアル、大抵ノ所ハ法人デア  
ルカラ収益額ニ依ッテ課稅サレルノデアツ  
テ居リマス、小賣屋ガ其處デ買ウノデアリ  
マス、其間ニ介在スルノガ市ナリ會社ナリ  
ノ所謂手數料ヲ徵收スルノデアルガ、ソレ  
ハ何レモ法人デアル、大抵ノ所ハ法人デア  
ルカラ、アレハ引延バス爲ニヤリヨルノデア  
ラヌ、アレハ批評ヲシテ居ルノヲ私ハ食堂デ聞イテ居  
ル、ドウモ筋ガ通ラヌト云フコトヲ蔭ノ方  
デ批評ヲシテ居ルノヲ私ハ食堂デ聞イテ居  
タ、私ノ言フコトガ分ラヌナラバ、蔭デ女  
子ラシイコトヲ言フノハ止メテ、明カニ男  
ラシク、オ前ノ言フコトハ此處ガ分ラヌト  
遠慮ナク私ニ言シテ貴ヒタイ、蔭デノ批評ハ  
御免蒙リタイ、ソレカラ森田ノハ早口デ何  
ヲ言シテルノカサッパリ分ラヌト言フガ、ソ  
トガ出來ヌカラ早口デ言フノデ、若シオ聽  
キニクイ點ガアッタラ、遠慮ナク男性的ニ私  
ニ聞イテ貴ヘバ幾ラデモ分ルヤウニ申シマ  
スカラ、蔭デコソ／＼批評スルノハ止メテ  
益ガアルモノト認メルノダト斯ウ云フ當時  
ノ質問答ガアツタノヲ見テモ明カデアリ  
マス、ソレカラ又茲ニ私ガ簡單ニ其例ヲ舉  
ゲテ言フナラバ豆腐ノ製造ガ百圓ニ對スル  
三十七圓ノ利益ヲ御覽ニナツテ居ル、即チ製  
造ガ十二圓卸シガ二十五圓デアリマセウ、  
要スルニ製造スルモノト小賣リスルモノト  
合セテ百圓ニ付キ三十七圓、斯ウ云フヤウ  
ナ査定ヲサレル、サウスルトスウ云フ話ガ  
アル、小賣屋ト云フモノハ百圓ニ付キ二十  
五圓位貴ウ、ソレハ荷ヲ擔イデ行クカラデ

ウ云フコトニ對シテ主稅局長ノ答辯ガ間違、  
テ居リマス、私ハ廣島水產會社ノ社長ノシ

ト委員諸君ニ御話シテ置キマス、ソレカ  
ラ午前中ノ私ノ魚問屋ノ手數料ガ云々ト斯

アル、擔イデ行クナラバ行商デアルカラ其人夫賃モ引カナケレバナラヌ、ドウシテモ其人方擔イテ行ク日當ハ湧イテ來ナケレバイカヌノデアリマス、日當モ引カナケレバ其人ノ純益ハ斯様ナ多額ニ上ボルト云フコトハアリマセヌ、カラシテ收益ノ率ニ課稅スルト云<sup>ツ</sup>テ今度二十錢位ノ減稅ヲナサッテモ此收益率ノ所得收益率ト云フモノヲ改正サレナケレバ何ニモナラヌ、寧ロ稅率ノ引下ゲヨリモ此收益率ノ計算ヲ引下ゲニナッタ方ガ國民ガ喜ブト云フコトヲ私ハ申上ゲテ居リマス、斯ウ云フ風ニ國民ガ暴利ヲ取ル、ソレハ大藏省ノ御考デハ煙草ヲ五六百萬圓ニ仕入レテ之ヲ四億圓ニ賣ル經驗ヲ有<sup>ツ</sup>テ居ルカラ、民間デモサウ云フ風ニ儲カルグラウト云フヤウナ判断デアリマセウガ、決シテソンナモノデヤナイ、私ハ見テ驚イテ居ル、僅カニ三千七百五十五万一千圓デ買<sup>ツ</sup>タ煙草ヲ四億ナンボニ賣上ゲテ居ル、百十割デアリマスカ、百十五割デアリマスカト云フヤウナ儲ヲ取<sup>ツ</sup>テ居ルカラ、恐ラク民間デモ魚屋ヤ豆腐屋ヤ其他青物屋ナドハサウ云フヤウナ利益ヲ取<sup>ツ</sup>テ居ルヤウニ勘定シテ、ソコデ苛斂誅求ト云フモノガ……私ハ斯ウ云フ材料ハ今マデナカナカ手ニ入ラナカッタ、之ニ依<sup>ツ</sup>テ見テモ非常ナ苛斂誅求ヲ

シテ居ルノデアル、百圓ニ付テ二十錢ヤ三十錢ノ稅金ヲ下ゲルトカ下ゲストカト云フコトハ問題デハナイ、ト云フコトヲ申上げタルデアリマスカラ午前中ノ主稅局長ノ答辯ハ全然當<sup>ツ</sup>テ居ラヌト云フコトヲ御承知願ヒタイ、又魚ノコトナドハ貴方ヨリモ私ノ方ガ直接業者ナノダカラ極ク詳シイ、アス、魚ノ會社ニ關係シテ居ルト云フコトハチヤント明カニ書イテアル、デアルカラ左様ニ御承知ヲ願ウ、ソレデ質問ハ御急ギノ御方ニ御讓リヲシテ其御方ガ済ンダラ又私ニ御願ヒシマス。

○國務大臣(井上準之助君) 私ハ先日ノ水野氏ノ御注意ニ對シテ申上ゲテ見タイト思ヒマス、先年加藤友三郎内閣ノ時代ノ財政調査會ノ答申ニ依<sup>ツ</sup>テ土地ノ賃貸價格ニ依<sup>ツ</sup>テ、地租條例ヲ改正スルト云フ答申ノ中ニハ、種々非常ナ大ナル注意ヲ用ヒテ居ル事項ガアルガ、大正十五年ニ賃貸價格ノト云フコトノ結論ヲ得マシテ、一度調査シテソレヲ十年目毎ニ賃貸價格ヲ調査スルト云フコトハ已ムヲ得ナイト云フコトニ其時ニ依<sup>ツ</sup>テ、地租條例ヲ改正スルト云フコトガ一ツト、モウ一ツハ毎年ノ稅務署ニ於テ一億三千六百餘万筆土地ガアリマスガ、其土地ノ各筆ノ賃貸價格ト云フコトヲハ申告ヲセシメテ、申告ノ當否ヲ見ル爲ニ相當ナ研究ヲシナケレバナラヌ、ナカナカ調査スル此調査ト申シマスコトハ、一方ニハ申告ヲセシメテ、申告ノ當否ヲ見ル爲ニウナ議ノアツタコトモ承知イタシテ居リマスガ、此度ノ地租法ヲ新タニ制定スル際ニコトノ理由ヲ問ウタノデアリマス、是ハ大正十五年ノ土地賃貸價格調査法ニハ斯ウ云フ規定ハナイ、且又臨時財政經濟調查會ニ於テモサウ云フコトハ豫想シテ居ラナイ、土地賃貸價格ヲ初メテ決メマス時ニハ、是非常ナル手數ヲ要シ、費用モ要スルコトデアリマセウケレドモ、一度此事が決マリマシタ上ハ、其後ニ於テハ賃貸價格ヲ調べ

料ニ依リマシテ其當時ノコトヲ調査イタシテ見マスト、此財政經濟調查會ノ答申ニアリマス土地ノ所有者ハ、毎年一月中ニ前年ノ賃貸價格ヲ申告スル、斯ウ云フ所有者ニ申告ヲサセルト云フコトハ十五年ニ土地賃貸價格法案ヲ提出イタシマス前ニ非常ナ研究致シマシタサウデゴザイマス、ソレデ何故ニ斯ク所有者ニ申告ノ方法ヲ取ラナカッタカト云フト毎年地租納稅者ハ千萬人以上アル、其千萬人以上カラ一々ニ申告ヲ調査スルト云フコトハナカナカ容易デナイト云フコトガ一ツト、モウ一ツハ毎年ノ稅務署ニ於テ一千三百餘万筆土地ガアリマスガ、其土地ノ各筆ノ賃貸價格ト云フコトヲハ申告ヲセシメテ、申告ノ當否ヲ見ル爲ニ相当ナ研究ヲシナケレバナラヌ、ナカナカ調査スル此調査ト申シマスコトハ、一方ニハ申告ヲセシメテ、申告ノ當否ヲ見ル爲ニウナ議ノアツタコトモ承知イタシテ居リマスガ、此度ノ地租法ヲ新タニ制定スル際ニコトノ理由ヲ問ウタノデアリマス、是ハ大正十五年ノ土地賃貸價格調査法ニハ斯ウ云フコトハ已ムヲ得ナイト云フコトニ其時ニ依<sup>ツ</sup>テ、地租條例ヲ改正スル場合ニハサウ云フ慎重ナ態度ヲ執タカ否ヤ、又今日賃貸價格ヲ調査シタモノニ對シテモ將來左様ナ注意ヲ拂<sup>ツ</sup>必要ガアルノデハナイカト云フ御質問デアッタノデアリマスガ、私ハ大正十五年ニ今日ノ賃貸價格調査ノコトヲ決定イタシマシタ場合トニ大藏省ノ方ハナツテ居ル次第デアリマ

ルコトハ容易デアラウト思ヒマスガ、初メ  
テ決メル時ハナカヽ因難デアルコトハ言  
フマデモナイコトデアリマス、ソレガ爲ニ  
一千万圓ノ費用ヲ要シ、二年間ノ歲月ヲ要  
スルト云フコトデアリマスガ、ソレハ如何  
ニモ其通りデアラウト思ヒマス、併シ一度  
地租法ガ定マリマシタ以上ハ、今後ニ於テ  
ハ之ニ改定ヲ加ヘテ行ケバ宜イノデアリマ  
スカラ、此後ノ賃貸價格ノ調査ハ餘程手數  
モ省ケルシ費用モ省ケルデアラウト思ヒマ  
ス、而シテ地租ノ課稅標準ヲ此賃貸價格ニ  
採ダタ致シマシタナラバ、成ルベク其賃貸  
價格ガ其時ノ實情ニ適應スルト云フコトガ  
最モ適當ナコト思フノデアリマス、ソレ  
故ニ初メテ賃貸價格ヲ決メルト云フ時ニ、  
大正十五年ノ時ニ決メルト云フ時ニハ臨時  
財政經濟調査會ノ希望ト申シマスカ、調査  
ト申シマスカ、此意見ヲ採用スルコトガ出  
來ナカツタノデアリマス、併シ今後ニ於キマ  
シテハ私ハ所有者ノ申告ヲ基トシテ年々之  
ヲ改定シテ行クト云フコトハソレホド難イ  
コトデハナイト思ヒマス、ノミナラズ其事  
柄ガ年々之ヲ改定シテ行クト云フコトガ質  
平デアルト思フノデアリマス、地價ノ修正  
貸價格ノ現狀ニ副フ所以デアリマス、從テ  
土地所有者ニ地租ヲ課スル上ニ於テ最モ公

ト云フコトハ是ハ非常ナ手數ト費用ヲ要ス  
ルコトト思フノデアリマスガ、賃貸價格ノ  
方ニ於テハソレホドノ事デハナイト思ヒマ  
ス、其事ハ此報告書ノ中ニモ明カニ言ッテ居  
ルノデアリマス、ソレ故ニ一度決マリマシ  
タコトニ付キマジテ、今私御問ヲシタ譯デ  
ハナイ、ソレカラ大正十五年ノ立法ノ趣旨  
モ御問ヲシタ譯デハナイ、今日御問ヲスル  
ノハ此度新タニ地租法ヲ制定シ、地租法ヲ  
實行シヤウト云フノデアリマスカラ、地租  
法ヲ施行スル上ニ於テ所謂申告主義ヲ採  
リ、其申告ニ依ッテ年々調査ヲシテ土地賃  
貸價格ヲ決メテ行クト云フコトガ、最モ適  
當ナル方法デアリハシナイカト思フノデア  
リマス、殊ニ賃貸價格ト云フモノハ宅地租  
ニ付テ申シマスレバ商工業ノ事情、交通機  
關ノ發展、經濟上ノ事情ニ依ッテ變化シテ行  
ク、又農村ニ付テ申シマスレバ、報告書ニ  
モ書イテアル如ク、年ノ豐凶、米價ノ高低、  
ニ依ッテ變ラテ行クノデアル、ソレ故ニ地租  
ヲシテ届伸力ヲ生ゼシメ、實際ノ實情ニ符  
合シ、年ノ豐凶、米價ノ高低ニ順應シテ納  
稅者ノ負擔力ニ適應シテ、納稅者ノ負擔力  
ニ適應シタル課稅ヲ爲スガ爲ニハ此報告書  
ニ決定イタシマシタ如クニ、申告主義ニ依ッ  
テ、其年々ニ依ッテ新タニ賃貸價格ヲ決メテ

行クト云フコト、恰モ所得稅ニ於テ年々其所得額ヲ所得者カラ申告セシメ、ソレヲ調査シテ決定スルト云フ風ニシタコトハ最モ適當ナ過去ノコトハ別ト致シマシテ、此制度、新タニ地租法ヲ制定シ、地價ヲ改メテ賃貸價格トスル以上ハ其方法ヲ採ルト云フコトガ最モ宜シキヲ得タモノデハナイカト思ヒマス、而シテソレハ成程相當ナ數モアリマスケレドモ、是モ所有者ヲシテ申告セシメルノデアリマスカラ、必シモサウムヅカシイコトハナイト思フ、過去ノコトハ私ハ問ヒマセヌガ、今後ニ於テサウ云フヤウニスルコトガ最モ適當ト考ヘルノデアリマスガ、現大藏大臣ニ於テハサウ云フヤウナコトニ付テ御研究ヲ爲サラウト云フ御意思ハナイノデアリマセウカ、モウサウ云フヤウナコトハ眼中ニ入レナイ、問題トシナイデ宜シイノデアルカ、サウ云フ風ニ御考ナサルノデアリマセウカ、尙ホ其點ニ付テハ十分ニ考慮シテ見テ、ソレガ實行シ得ラレ、又適當テ、アルト云フナラバ今後一段ノ調査ヲシヤウト云フ御考ハナイノデアリマセウカ、ソレヲ御伺ヒ致シタイ

アリマシタコトヲ申上ゲマシタコトハ多少  
將來ニ亘<sup>ツカ</sup>テノ私ノ考ヲ申上ゲタ積リデア  
リマシタガ、言葉ガ足リマセヌデゴザイマ  
シタガ、只今申上ゲマシタヤウニ申告ヲサ  
セルト言<sup>ハ</sup>テモ、此數カラ考ヘテ見マスト千  
万人以上ノ納稅者ガアル、サウ云フコトヲ  
考ヘテ見マスルト、先刻營業收益稅ニ於テ  
モ議論ガアリマシタ如ク、各人ノ申告ヲ基  
ニシテ調ペルト云フコトハ中々容易ナ業デ  
ナカラウト云フコトガ一ツデアリマス、ソ  
レカラ又筆數カラ云フト一億万筆以上モア  
ルト云フコトヲ考ヘテ見ルト、ソコニ矢張  
リ非常ナ徵稅上ニ非常ナ困難ヲ來タスノデ  
ハナカラウカト云フ考カラ毎年ソレニ依<sup>フ</sup>  
テ調ペル、斯ウ云フコトヲ止メマシタコト  
ヲ段々迪<sup>ツカ</sup>テ見マスト、今日以後ニ於テモ餘  
程困難デアラウト考ヘテ居リマス、今先刻  
カラ例ニナリマシタ營業收益稅ニ於キマシ  
テモ各個ニ付テノ實情ヲ調査スルノガ當然  
ノ儀デアリマスガ、大體ノ標準率ヲ課セラ  
レテ、ソレト大差ガナケレバヤルト云フヤ  
ウナコトヲ考ヘマスト、矢張リ數ト云フコ  
トガ徵稅ノ上ニ非常ノコトニナリマス爲  
ニ、寧ロ其意味ニ於テ不合理ナコトヲ生ズ  
ルヨリモ……只今ニ於テ法律ハゴザイマセ  
ヌ、其時ノ調査法ニハゴザイマセヌガ、其

時ノ大藏省ノ議ニ依リマスト、申告ヲ止メ  
テ行クナラ何年毎ニヤルカト云フコトニ付  
キマシテ、五年ト云フ議論モ可ナリアリマ  
シタヤウデシタガ、其時ノ大藏省ノ議ハ十  
年毎ニヤラウ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ進  
デ参<sup>タ</sup>ノデアリマシテ、其時ノ状態ト今日  
モ餘り變<sup>タ</sup>ヤウニ考ヘテ居リマセヌ、從テ  
今日ノ所ニ於キマシテハ、此方法ニ依<sup>タ</sup>テ將  
來モヤッテ見タイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デア  
リマス

○水野鍊太郎君 賃貸價格ノ調査ニ付テハ  
最モ適切ナル方法ヲ考ヘ、是ニ依<sup>タ</sup>テ所有者  
ニ課税スルト云フコトガ深切ナル政府ノ方  
法ト考ヘルノデアリマスガ、併シ是ハ出來  
ナイ、サウ云フコトハ考ヘナイ、斯ウ云フ  
コトヲ仰シヤル以上ハ後ハ議論ニナリマス  
ルカラ私ハ其以上ノ御問ヒヲ致スコトヲ止  
メテ置キマス、併シ是ダケノコトハ御考ヲ  
願ヒタイト思ヒマス、當時地租ノ課税標準  
タル地價ヲ改メテ賃貸價格トスルト云フコ  
トニ付キマシテハ、隨分慎重ニ論議シタノ  
デアリマス、而モ其委員ノ一ニハ現總理大  
臣ノ濱口君モ居ラレタノデアル、又現文部  
大臣ノ田中君モ居ラレタ、其他三王忠造君  
ガ居ラレタ、山本悌二郎君、其他民間ノ方  
カラ出<sup>タ</sup>學者、實際家モ居ラレタ、其時ニ

此課税標準ニ付キマシテ、隨分研究セラレ  
タト思フノデアリマス、其研究ノ結果ト云  
フモノガ、課税標準ノ地價ヲ改メテ、賃貸  
價格ニスルコトハ適當デアルト云フコトヲ  
言ハレタ、併シ賃貸價格ヲ決メルト云フコ  
トハ國民ニ重大ナ關係ヲ有スルモノデアル  
カラ、其調査方法ニ付テモ慎重ニ審議セラ  
レタノデアリマス、其審議セラレタ結果ガ  
茲ニハ具體的ニ種々ノ事項迄モ意ヲ致サレ  
タノデアリマス、是ハ普通ノ此頃色ニナ委  
員會ガアリマスルケレドモ、其時ノ委員會  
ハ理論モ考ヘ、又實際ニモ即シ、又國民ノ  
利害モ深ク考ヘテ、慎重ニ考慮セラレタト  
云フコトニ付テハ深ク敬意ヲ表シテ居ルノ  
デアリマス、ソレニ拘ラズ、斯ウ云フコト  
モアルノデアルカラ、今後ニ於テ政府トシ、  
大藏當局トシテハ、一段ノ調査考慮ヲスル  
ト云フコトガ最モ適當デアラウト考ヘタノ  
デアリマスルカラ、只今申シマシタ質問ヲ  
致シタノデアリマス、大藏大臣トシテハ、  
サウ云フコトハ今考ヘル餘地ハナイ、モウ  
一度決メタモノダカラ、ソレデ其通リデ宜  
シイノダ、斯ウ云フコトデアリマスレバ、  
モウ私ハ何ヲカ言ハシヤデアリマス、併シ幸  
福<sup>ト</sup>モ昭和六年度ニ於テハ稅制ノ調査モスルト  
云フコトデアルカラ、私ハ斯ウ云フコトニ  
付テ、更ニ考究シテ戴クト云フコトハ知<sup>ト</sup>ニ  
ヒマス、併シ其先ハ議論ニナリマスカラ其  
上ハ御伺ヒ致シマセヌ

○藤田四郎君 私ハ長クナインデスカラ……  
御尋ヲスル前ニ一ツ政府委員ニ伺<sup>タ</sup>テ置キ  
タイノデゴザイマスガ、昭和六年度ニ此法  
案ニ依<sup>タ</sup>テ課税ヲスルコトニ付テ特別ノ經  
費ヲ先般、又今後ノ追加豫算<sup>ト</sup>要求ニナッテ  
居ル金額ハドウデスカ、アリマシタナラバ  
ソレハ如何程ニナッテ居ルカ、チヨットソレ  
ヲ先ニ伺<sup>タ</sup>テ置キタイ

○政府委員(青木得三君) 御答<sup>ヘ</sup>致シマ  
ス、ソレハ總豫算ノ中ニ入<sup>タ</sup>テ居リマシテ、  
既ニ御協贊ヲ經テ居リマスガ、土地臺帳、  
其他圖書整理費ト云フ名前ノ科目ニナッテ  
居リマシテ其金額ガ百七十二万九千五百四  
十九圓<sup>ト</sup>ゴザイマス

○藤田四郎君 先日カラ御尋ラシテ或ハ少  
シ諄クナ<sup>タ</sup>リ八重ニナ<sup>タ</sup>リスルコトガア  
ルノハ、恐縮ニ存ジマスガ、水野君カラ御  
質問ニナリマシタル賃貸價格ノコトニ付テ  
又御伺ヒスルノデアリマスガ、先日モ申上  
マシタトカ、自分ノ住居ハ何程取ラレテ居

ルカト申シマシテモ、ソレハ知ラシテ吳レナイ、ドウモ御氣ノ毒ダガ知ラセル譯ニ行カナイト云フノデアリマス、然ラバ我ミノ負擔ト云フモノハドウ云フ風ニカケラレテ居ルト云フコトハ知ラナイノデアリマス、此法律ハ通マテシマッタト云フコトニナッテモ、サウシテ尙ホ此知ラセル法ニ付テノ何等ノ御準備ハ無イノデアリマス、唯、稅ガカカツテ來ルト云フヨリ外知ラヌト云フコトニナルノデゴザイマセウガ、若シ此法案ガ通過シマシタナラバ、ドウ云フ方法ニ依ツテ、之ヲ豫メ課稅ノ通知書ガ來ル、納稅通知ガ來ル前ニ、之ヲ人民ガ十分ニ理解シ得ルモノデアラウカ、勿論既ニ行政訴訟ナリ其他訴願ヲスル期日モ過ギ去マテ居ルノデアリマスガ、併シ知ラナイト云フ譯ニイカヌト言ヘバ、ソレハ或ハ知ラナイノハ惡イノカモ分リマセヌケレドモ、ドウモ多數ノ頭ニカカルモノデアッテ、其時ハ單ニ賃貸價格ト云フモノヲ調ベルト云フダケデアッテ、之ラ、何人モ殆ド注意セズニ居タト云フ形ニナタノデアリマスガ、之ニ付テハ行ヒナサルニ付テ、此人民ニ不安ナク安心シテ納稅ノ出來ルヤウナ方法ヲ執ラレルコトニセナケレバナルマイカト思フノデアリマス、ソ

レデ前ニモ申上ゲマシタ通り、選舉ニ關係シタ人、若クハ調查委員ニナッタ人ノ身寄リニ關係ノナイ選舉ヲスルノデヤナナイカラ、鉛々與ヘラレタ權能ニ依ツテ選舉ヲシタラ宜イデヤナイカラ、サウシタラ内ミ知ラシテ吳レルダラウト云フコトモアルカモ知レマセヌガ、到底賃貸價格ト云フモノハ、水野サンカラ御話ガアリマシタヤウニ、公平ニ近イカモ知レマセヌケレドモガ、公平ニ行ツテ居ルト云フ譯ニ行カナインデアリマス、矢張リ稅務署ニ於テモ調查委員ナドノ妥協モゼンナランモノデスカラ、ソレ等ノ關係カラ免レナイコトデアル、ソレハ何トカ苦情ヲ言ツテ居レバ矢張リ折合ハナイ、稅務署デ調査セラレタ標準ハアリマセウケレドモガ、其標準デモナカヽ調査委員ガシナケレバ決定スル譯ニイカナイ、ソレダカラシカ云フコトガアレバ、人モ安心スルノデゴノデ唯、一遍ノ、ドウ云フヤウニ課稅スルザイマスガ、其點ニ付テハ全ク缺ケテ居ルカト云フコトガ決マラヌ時ニ、御定メニナックレタケノコトニナッテ居ルモノデスカラ、ソレガ我ミ質問シテ居ル所以デゴザイマスガ、尙ホソレニ付テ安心ノ參リマスヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○公爵一條實孝君 私ハ關聯イタシテ、チナッテ居ル、民政黨ノ人ガ調查委員ニナッテ査委員ニナッテ居レバ、其緣故ノ人ハ皆安クテ知合ノ者ハ假リニ其時ニ政友會ノ人ガ調査セラレタ標準ハアリマセウケレドモガ、其標準デモナカヽ調査委員ガシナケレバ決定スル譯ニイカナイ、ソレダカラシカト云フコトデチャント其證明ヲ付ケテ、サト云フコトデアリマス、ソレニ對シテウシテ私ハ他ノ財產ト共ニ相續財產トシテ於キマシテハ六十圓カ七十圓ノモノデアルト云フコトデチャント其證明ヲ付ケテ、サタダケノコトニナッテ居ルモノデスカラ、ソレガ我ミ質問シテ居ル所以デゴザイマスガ、尙ホソレニ付テ安心ノ參リマスヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○公爵一條實孝君 私ハ關聯イタシテ、チナッテ居ル、是ハ人情トシテ免レザルコトデアッテ、私ハドレヲ攻撃スルト云フ譯デハナイマスノデアリマスガ、餘程サウ云フ點ニ付テ公コトハ、是ハ人情トシテ免レザルコトデアッテ、私ハドレヲ攻撃スルト云フ譯デハナイマスノデアリマスガ、餘程サウ云フ點ニ付テ公コトハ、是ハ人情トシテ免レザルコトデアリマスガ、尙ホソレニ付テ安心ノ參リマスヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 宜シウゴザイ

マス

クテモ宜イ、政府ハ徵稅主義ダ、斯ウ云フ  
風ニオヤリニナルノデアリマスカ、併セテ  
其點ヲ關聯イタシマスルカラ皆サンニモ申  
上ゲテ御精神ヲ伺ヒマス

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマ  
ス、只今藤田サンノ御質問ニゴザイマスヤ  
ウニ、此度ノ賃貸價格ヲ稅務署ノ方へ聞キ  
ニ御出デニナリマシタ所ガ、稅務署デ以テ  
ソレヲ御教ヘ申サナカッタト云フコトデア  
リマス、是ハ此土地賃貸價格ヲ調査イタシ  
マシテ、ソレヲ課稅標準トシテサウシテ地  
租ヲ取ルト云フコトハ、今回ノ地租法デ以  
テ初メテ御協贊ヲ得マスヤウナコトハ申上  
ゲル迄モゴザイマセヌ、ソレデゴザイマスカ  
ラシテ、此大正十五年四月一日現在デ取調  
ペマシタル賃貸價格ハ、今回ノ地租法ノ御  
協贊ヲ俟テ初メテ課稅標準ト相成ル次第  
デゴザイマス、ソレデゴザイマスカラシ  
テ、賃貸價格ヲ調査イタシマシテ、後、整  
理上ノ理由ニ依リマシテ今日マデ延ビテ居  
リマスガ、今日デハ、マダ法律上御協贊ヲ  
得ナイ以前ニ於テハ、課稅標準ニナッテ居ラ  
テモ一般ニ之ヲ御出デニナリマシタ時ニ御  
ナイ譯デアリマス、從テ稅務署ニ於キマシ  
ルカラ、法律ガ成立イタシマシタ以上ハ、  
目ニ掛ケナカッタカモ知レマセヌ、ソレハ私  
ハ御話ノ事實ガ御話ノ通リデアラウト想像

イタシテ居リマス、唯法律論ハモウ能ク御  
承知ノ通リデアリマシテ、嘗テ法律ノ規定  
ニ依ツテ市町村役場ニ於テ縱覽ニ供シマシタ、  
是ハ今回初メテサウ云フコトヲ致シタ譯デ  
ゴザイマセヌデ、明治四十三年ノ宅地價修  
正ノ時ニモ矢張リ市町村役場ニ於テ公示ヲ

申上ゲマス、尙ホ……  
○森田福市君 委員長、議事進行ニ付テ一  
ツ  
○政府委員(青木得三君) 一條公爵ノ御質  
問ニ對シテ御答ヲ致シマスガ、相續稅ノ課  
稅標準デアリマス土地ノ價格ト云フモノニ  
付キマシテハ、申上ゲル迄モゴザイマセ  
ヌケレドモ、土地ハ之ヲ是非賣リタイト云フ  
場合ト、是非買ヒタイト云フ場合ニ於キマ  
シテハ、同ジ土地デモ値段ガ違ヒマスノデ、  
税務署ニ於キマシテ相續稅ノ課稅標準トシ  
テ土地ノ價格ヲ決定シタモノガゴザイマ  
ス、ソレガ公爵ノ御待チニナッテ居リマス  
ドナタガ御出デニナッテモ御目ニ掛ケルト  
云フ指圖ヲ今日マデハ致シテ居リマセヌ、  
マダ御協贊ヲ得テ居リマセヌノデ、一般ニ  
標準ニナッテ居リマシタノデ、九十圓ト云フ課稅  
決定ヲ致シタコトガアリマス、是ハ一般ニ  
適用イタシマス課稅標準ニ依リマシテ斯様  
ナ結果ヲ得マシタノデ、其當時若シ稅務署  
ニ向ツテ色ニ御申出ガアッタニ對シマシテ稅  
務署ガ何等ソレニ對シテ御答ヲ申上ゲナ  
ムズ是ハ皆サンニ御目ニ掛ケルヤウニ致サ

ウト思ヒマス、先程申上ゲマシタ百七十万  
圓ノ經費ノ申ニハ、之ヲ個人個人ニ通知ス  
ル費用ト云フモノハ見テゴザイマセヌノデ  
ニ依ツテ市町村役場ニ於テ縱覽ニ供シマシタ、  
ゴザイマス、ソレモ御参考迄ニ附ケ加ヘテ  
申上ゲマス、尙ホ……  
○國務大臣(濱口雄幸君) 去ヌル三月二十  
日、此委員會ニ於ケル井上男爵ノ御質問ニ  
對スル私ノ答辯ニ付テ、少シ間違、夕點方  
ヲ訂正イタシタイト存ジマス、第一ニ、議  
事速記錄第九號、第二十五號、第二段、第十  
一行目「三億七千四百萬圓」ノ上ニ「昭和十一  
年度末迄ニ」ト云フ字ヲ脱シテ居リマシタノ  
デ、之ヲ加ヘタイト存ジマス、第二ニ、同ジ  
ク第二十五頁、第二段、第十二行目「昭和十  
三年度以後」トアルハ「昭和十二年度以後」  
ノ誤リデアリマス、之ヲ訂正イタシマス、  
第三ニ同ジク第二十五頁、第二段、十七行  
目、以下私ノ言葉ニ「兩方合シテ三億九千  
餘万圓ニナル勘定デアリマス、ソレナラ宜  
シウゴザイマセウ」ト申シマシタノハ、是ハ  
私ノ誤リデアリマスカラ、訂正ヲ致シタイ  
ト思ヒマス、此段御了承ヲ請ヒマス

○男爵井上清純君 只今濱口總理大臣カラ  
御訂正ガアリマシタ、私モ爾カ考ヘテ居シ  
ノデアリマス、實ハ過日速記課カラ數字ニ  
付テ誤リガアルノデハナイカト云フノデ見

○森田福市君 チヨット……  
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 濱口總理大臣  
ガ發言ヲ求メラレマシタカラ御待チヲ願ヒ  
マス

タノデアリマス、私ハ此誤リガアルコトヲ  
速記課ニハ通ジテ居タノデアリマス、只今  
濱口總理大臣ガ御述ベニナリマシタ所ノ正  
誤ハ詰リ此度ノ第一補充計畫ニ要スル經費  
ハ、三億七千四百万圓ノ外ニ尙ホ別ノ財源  
カラ五千万圓ト云フモノガ出テ居ル、此二  
ツヲ加ヘタモノガ第一次補充計畫トシテ現  
ハレタモノデアル、昭和十二年、十三年ノ  
繼續費トシマシテ、各ニ一千五百万圓、計五  
千万圓デアル、斯ウ云フ御正誤ノヤウニ承  
ハリマシタ、私モ斯ノ如ク信ジテ居ル者デ  
アリマス、尙ホ私ハ其當時五千万圓ノ以外  
ニ約六百万圓位ノモノガ矢張リ此第一次補  
充計畫カラ生レ出テ來ルモノデアル、言葉  
ヲ換ヘテ言ヘバ、倫敦條約カラ出テ來タ即  
チ職工ノ手當トシテ發行セラレマスル所ノ  
金額モ亦保留財源タル所ノ五億八百万圓ノ  
中カラ當然出ナケレバナラヌモノデアルノ  
リマス、詰リ私ノ意味合ハ五億八百万圓ノ  
中カラ三億七千四百万圓ト、ソレカラ五千  
万圓、尙ホ職工ノ手當ニ充テルベキモノヲ  
引イタ残りガ第一次補充計畫ノ餘リデアル  
トスウ認メルノデアリマス、而モ其餘リデ  
アル所ノ一億三千四百万圓ハ次ノ計畫、即

チ昭和十一年度前ニ實現シナケレバナラヌ  
性質ノモノデアル、ト云フ補充計畫ノ費用  
ニ當テルベキモノデアラウト思フノデアリ  
マス、即チ之等ノ經費ヲ相加ヘマスルト、  
約五億六千四百万圓ニ上ルモノカト思フノ  
デアリマス、然ルニ保留財源ハ五億八百万  
圓デアリマシテ、其保留サレテアル所ノ財  
源ヲ以テ賄フコトガ出來ナイモノガ五千六  
百万圓モアルノヲ其儘ニシテ減稅ニ之ヲ振  
向ケルト云フコトハ少クトモ海軍ノ問題ダ  
ケヲ考慮シマシテモ、誠ニ驚クベキ不思議  
ナ事柄デナケレバナラヌト考ヘマシタカ  
ラ、此コトヲ冒頭ニ改メテ總理大臣カラ御  
答ヲ求メタ次第デアリマス、只今ノ御訂正  
ニ依リマシテ、私ノ考ト合致シテ居ルノデ  
アリマシテ、此點ニ付テハ之以上何等御尋  
夫ハ廣イ田園ヲ持ッテ居リマシテ、又宅地モ  
持ッテ居ルノデアリマス、宅地ニ增稅サレタ  
モノモ廣イ所ノ田園ノ減稅ニ依ッテ却テ是  
ハ良キ恩澤ヲ蒙ッテ居リマス、中農ハ宅地ニ  
於ケル所ノ增稅ト、田畠ニ於ケル所ノ減稅  
トガ五ヒ五ヒニ相平均シテ餘リ恩澤モ蒙ラ  
ヌカト思フノデアリマス、一番小ナル所ノ  
大藏大臣ニ御尋ネシタイコトガアルノデア  
リマス、引續ケテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 宜シウゴザイ  
マス

○男爵(井上清純君) 大藏大臣ハ過日來地  
租條例ノ改正ハ必シモ減稅ニハナラナイノ  
デアル、減稅ヲ目的ニシタノデハナイト云  
フ御答デアリマス、併ナガラ負擔ノ公平ヲ  
目的トスルモノデアルト云フコトヲ屢々御  
考ヘテ見マシテモ、都市ハ暫ク措イテ農村  
ニ付テ考ヘマスルニ、農村ニ於テ富メル農  
夫ハ廣イ田園ヲ持ッテ居リマシテ、又宅地モ  
持ッテ居ルノデアリマス、宅地ニ增稅サレタ  
モノモ廣イ所ノ田園ノ減稅ニ依ッテ却テ是  
ハ良キ恩澤ヲ蒙ッテ居リマス、中農ハ宅地ニ  
於ケル所ノ増稅ト、田畠ニ於ケル所ノ減稅  
ト云フモノハ他ニ或程度轉嫁サレテ居ルモ  
ト云フモノハ他ニ或程度轉嫁サレテ居ルモ  
ノデアリマス、丸ノ内ノ大キナ「ビルディン  
グ」ノ三階以上ノ租稅ハ、四谷トカ麹町ト云  
フヤウナ所ノ方ニ一般ニ賦課サレルモノデ  
アラウト思フノデアリマス、一體何故ニ此  
三倍八割ノ所ニ御止メニナッタノカ、先日モ  
委員長カラノ御質問モアタヤウデアリマ  
ス、是ハ各地方ニ依テ色々事情ガ違フノデ  
アリマスケレドモ、均ラシテ考ヘテ見レバ、  
澤ヲ蒙ムルコトガ薄イカト思フノデアリマ  
ス、是ハ各地方ニ依テ色々事情ガ違フノデ  
アリマスケレドモ、均ラシテ考ヘテ見レバ、  
見テ宜カラウカト思フノデアリマスガ、稅ヲ  
負擔スル力ノ多イ者ガ輕減サレテ緩和サレ

答ヘニナッテ居ルノデアリマス、私ハ都市ト  
農村トノ間ノ増減ヲ言フノデハナイノデア  
リマシテ、都市ハ都市、農村ハ農村、必ず  
負擔ノ公平ガ茲ニアルカト申シマスルト、  
私ハ無イト思フノデアリマス、負擔ノ公平  
ト申シタナラバ、擔稅力ノ多イモノガ少ク  
納メ、擔稅力ノ少イモノガ多ク納メルト云  
フコトハ負擔ノ公平ト云フモノデハナカラ  
ウト思フノデアリマス、然ルニ事實ニ付テ  
考ヘテ見マシテモ、都市ハ暫ク措イテ農村  
ニ付テ考ヘマスルニ、農村ニ於テ富メル農  
夫ハ廣イ田園ヲ持ッテ居リマシテ、又宅地モ  
持ッテ居ルノデアリマス、宅地ニ增稅サレタ  
モノモ廣イ所ノ田園ノ減稅ニ依ッテ却テ是  
ハ良キ恩澤ヲ蒙ッテ居リマス、中農ハ宅地ニ  
於ケル所ノ増稅ト、田畠ニ於ケル所ノ減稅  
ト云フモノハ他ニ或程度轉嫁サレテ居ルモ  
ト云フモノハ他ニ或程度轉嫁サレテ居ルモ  
ノデアリマス、丸ノ内ノ大キナ「ビルディン  
グ」ノ三階以上ノ租稅ハ、四谷トカ麹町ト云  
フヤウナ所ノ方ニ一般ニ賦課サレルモノデ  
アラウト思フノデアリマス、一體何故ニ此  
三倍八割ノ所ニ御止メニナッタノカ、先日モ  
委員長カラノ御質問モアタヤウデアリマ  
ス、是ハ各地方ニ依テ色々事情ガ違フノデ  
アリマスケレドモ、均ラシテ考ヘテ見レバ、  
見テ宜カラウカト思フノデアリマスガ、稅ヲ  
負擔スル力ノ多イ者ガ輕減サレテ緩和サレ

テ、負擔力ノ少イ者ガ徵收サレルト云フヤ

ウナコトニナルト私ハ思フノデアリマス、

是等ヲ都鄙ヲ通ジテ考ヘマスルノニ、ドウ

モ是ハ金持ニハ大變都合ノ宜イ法案デアッ

テ、貧乏人ニハ甚ダ不都合ナ法案デアルト、

斯ウ云フコトニナリハシナイカト思フ、加

之先日モ申上ゲマシタ如ク唯地面バカリヲ

持テ、今迄社會奉仕のニシテ居ル人ニモ非

常ナ増稅ニナルノデアリマスカラ、自然ト

地代ヲ上ガナケレバナラヌコトニナルカモ

知レナイ、從テ家賃ニ關係シ、ソコニ非常

ナ色ミノ爭議ガ起ルト思フノデアリマス、

此險惡ナル社會ニ於テ斯ノ如キ變調ヲ呈サ

シメル所ノ地租法ノ改正ト云フモノハ根本

的ニ見テ社會政策ヲ少シモ考ヘナカッタ所

ノ、少シモ考ヘナカッタ所ト言フテハ少シ酷

ニ失シマスルケレドモ、餘程社會的ノ考ニ於

テ缺ケテ居タノデヤナイカト、斯ウ思フノ

デアリマス、是等モ此早急ノ際減稅案ト共

ニ斯ウ云フモノヲ出サレタ爲ニ、幾多ノ根

本的ニ疑問ガ起ルノデアリマス、是等ニ付

テ大藏大臣カラ社會上、社會的ニ見テ果シ

テ負擔ノ公正ヲ持シ得ルモノデアルカト云

フコトヲモウ一段懇篤ナ御説明ヲ煩シタイ

ノデアリマス

## ○湯地幸平君

チヨット私ハ關聯シテ居リ

マスカラ大藏大臣ニ……：

○水野鍊太郎君 私モ總理大臣ガ出席サレ

マシタノデ、總理大臣ハマダ御出デ下サル

ノデアリマスカ、若シサウデアリマスレバ

私ハ一言御伺ラシタイノデアリマス

○國務大臣(濱口雄幸君) 私ハチヨット井

上男爵ノ先刻ノ御發言ニ對シテ少シ御伺ヒ

シタイコトガアリマスノデ殘シテ居リマ

ス、モウ二三十分宜シウゴザイマス

○水野鍊太郎君 ソレヂヤ其後デ宜シウゴ

ザイマス

○湯地幸平君 私ハ大藏大臣ニ御伺ヒ致シ

タイト思フノデアリマス、此前ニ大藏次官

ノ御答ヲ得タコトヲ尋不ルノデアリマス、

從前ノ宅地ハ宅地ノ率ハ百分ノ二半デ今度

ハソレガ百分ノ三・八、即チ一・三ダケ上ツダ

譯デアル、田畠ノ今百分ノ三、斯ウナッテ居

ル、ソコデ改正前ノ地租ハ宅地ノ方ガ率ガ

ハ田畠ト同ジヤウナ收益ノ舉ガルノト同ジ

ノ認メナインハ庭園ト認メル、其庭園ト

率ニシテ貰テ宜イト思ヒマスカラ、是

ハ住フ宅地ト云フコトニ付テ私ハ從前ノ通

リ率ヲ低クサレタ方ガ、是ガドウモ社會政策

ニ當倅マルノデハナイカト私ハ思フノデア

シ、水ヲ飲ムガ如ク、如何ナル人デアッテモ

土地ノ一部分ニ占居シナケレバナラヌ、是

ハ上下左右通ジテノコトデアリマス、斯ウ

ルベク人間ハ住ミ易イト云フ風ニ總テノ政

治ノ方針ヲ定メラレタ方ガ多數ノ人ガ幸福

デアラウト思フ、ソレデ千坪以内トカ五百

坪以内トカ云フモノヲ宅地ノ標準ヲ定メラ

レテ、サウシテ千坪以内トカ五百坪以内ハ

宅地トスル、其以上ハ宅地ト認メナイ、宅

地ト認メナインハ庭園ト認メル、其庭園ト

率ニシテ貰テ宜イト思ヒマスカラ、是

ハ田畠ト同ジヤウナ收益ノ舉ガルノト同ジ

ノ認メタモノハ是ハ贊澤ニナリマスカラ、是

ハ住フ宅地ト云フコトニ付テ私ハ從前ノ通

リ率ニシテ貰テ宜イト思ヒマスカラ、唯、人

ガ住フ宅地ト云フコトニ付テ私ハ從前ノ通

リ率ヲ低クサレタ方ガ、是ガドウモ社會政策

ニ當倅マルノデハナイカト私ハ思フノデア

リマス、併シ此事柄ハ今ソレデハサウ爲サ

イト云フ考デハアリマセヌガ、何レ行政財

政ノ整理ヲセラレ、各制度ヲ考究セラレル

場合ニ於テ宅地ノ標準ヲ定メラレテ千坪以

内ヲ宅地ト認メル、千坪以上ハ庭園トシテ

見ル、或ハ五百坪以内ガ宅地ト見テ、五百

坪以上ハ庭園ト見ル、庭園ト田畠ト同ジヤ

シナイスル、宅地ト見ル部分ハ率ヲ非

ニ潤ノデアリマス、百坪持テ居ル人モ

モアリマセウガ、サウナレバ一般ニ潤フ、

ソレデドウ云フ不都合ガ今生ジテ居ルカト

言ヒマスト、先刻井上君ガ言ハレタト同ジ

ヤウニナリマセウガ、自作農デ二百圓未滿

ノ賃貸價格ノモノハ免稅デス、是ハ今度ノ

田畠ガ減稅ニナシテモ恩典ハ被リマセヌ、何

等關係シテ居リマセヌ、併シ自作農デモ成

ルベク親讓リノ宅地ハ手離サナイ、田舎邊

リニ大キナ屋敷ヲ持テ居ル者ガアリマス、

サウ云フモノハコトニ依リマスト云フト、

宅地稅ガ大分殖エル所ガアリマセウ、町ニ

近イ所ニ居ル人ハ御隣リハ三十町歩力五十

町歩ノ田畠ヲ持テ居レバ田畠ノ方ハ減稅ニ

ニナル、自作農デ宅地ノ廣イモノハ増稅ニ

ナル、斯ウ云フドウモ不合理ナコトガ生ジ

マス、ソレハ失張リ宅地稅ト云フモノハ別

ニ見ラレテ、サウシテ率ヲ安クスル、田畠、

庭園トカ云フモノハ同様ニ見ナケレバナラ

ヌガ、宅地ダケハ格別ニ稅率ヲ安クスルト

云フコトノ方ガ、私ハ甚ダウモ社會政策

上理窟ニ合フヤウニ思フノデアリマス、今

併シ之ヲ訂正シテサウ爲サイト云フノデハ

アリマセヌガ、サウ云フ御考ハアリマセヌ

カ、其コトヲ承ハッテ置キタイ

○國務大臣(井上準之助君) 第一ニ井上男爵ノ御質問ニ對シテ御答ヲ致シマス、御手

許ニ差上げテアリマス、稅第六號ニ依リマスト、此宅地ガ六大都市ニ於キマシテ主ニ

宅地租ガ殖エマシテ、總額四百六十二万殖エマス、ソレカラ日本全國ノ六大都市ヲ除

キマシタ市部ニ於キマシテ百三十九万圓殖エマスガ、郡部ニ於キマシテハ五十五万八

千圓程大體申スト減<sup>タ</sup>テ居リマス、勿論郡部ノ村ノ住宅ニ於キマシテ一方ニ下リ方ノ少

カタモノ、一方ニ餘計下<sup>タ</sup>所モアリマセウ、或所ニ於テハ多少上<sup>タ</sup>所モアルカモ

知レマセヌガ、大體申シマスト郡部ノ宅地租ハ減<sup>タ</sup>テ居リマス、サウ云フ狀態デアリマスカラ只今例ニ舉ゲラレマシタヤウニ、大

地主ガ田畠ヲ餘計持<sup>タ</sup>テ居ル者ガ恩澤ヲ蒙ムルカ小農デ宅地ヲ持タス者ハナイカラ、

田地ノ無イ者或ハ田地ニ恩惠ヲ蒙ムルコトノ少イ者ハ宅地デ上<sup>タ</sup>テ居ルト云フヤウナ御話デアリマスガ、此郡部ノ方ハ大體申シマスト左様デナイノデゴザイマス、ソレカラ市部ニ於ケル三倍八割、實際上甚ダ不當

ダ、モウ少シ十倍ニ上<sup>タ</sup>モノハ例ヘバ八倍ニ止メルトカ云フヤウナコトノ方ガ非常ニ宜シイデナイカ、先度柳澤伯カラ御尋ノ

時ニ申シマシタ如ク、若シ理想デ申シマシ

タナラバ或ハ二倍或ハ四倍、或ハ六倍ト云

フ風ニ細カク切<sup>タ</sup>テ行キマスコトガ一番理想的デアラウトモ考ヘマス、併ナガラ全ク

是ハ納稅者ノ立場カラ考ヘマシタノデ、餘リ一度ニ納稅額ガ殖エルト云フコトハ大小

ノ土地ノ所有者ヲ問ハズ非常ニ無理ガ行ク、斯ウ云フコトヲ考ヘタカラデアリマシ

テ、理想ニハ多少反シテ居リマセウト思ヒマスガ、大體申シマスト四倍ト云フ所デ押

ヘマシテ、ソレカラ先ハ事務ノ都合上三、八ト云フ稅率ニナリマスカラ、三倍八割、斯

ト云フ風ニ切<sup>タ</sup>ノデアリマス、併ナガラ是

ハ考ヘヤウニ依リマス、先刻大地主ノ土地

ガ何十倍トカ或ハ十倍上<sup>タ</sup>コトヲ考ヘマス、成程井上男爵ノ言フヤウニ據稅力ガ

非常ニ強イカラシテ、サウ云フモノニ十倍

デモ十五倍デモ取<sup>タ</sup>テモ宜イデヤナイカ、斯

ウ云フ考モアリマスカラ、市街宅地必シモ

大地主バカリデナイノデゴザイマシテ、自分ノ土地ニ僅ニ百坪、二百坪ノ土地ノ上ニ

自分ガ住シデ居ル人ノコトヲ考ヘマシテ、ソレガ市街地ニ於テ急ニ非常ニ稅額ガ殖エ

ル、斯ウ云フコトハ多少ソコノ手加減ヲ致

シマスコトガ適當ナ方法デナイカ、況ヤ此

シ、其地方ヲ又調べテ見ルト云フト、町ノ方ニ接近シテ居ルモノハ賃貸價格ガ上リマス、ソレハ上ルノガアリマセウ、一般ニ均ラシテ減ルト云フ事柄ハドウシテモ想像サレヌノデアリマシテ、金額ヲ皆寄セテ計算ヲスレバ減<sup>タ</sup>テ居リマセウケレドモ、此中ヲ個人個人デ見レバ上<sup>タ</sup>テ居ルモノモ大分アレント思ヒマス、ソレデ私ガ申上ゲタ趣意ハ、別ニ田舎デ宅地ノ大キナノ持<sup>タ</sup>テ、都會デヤ宅地ハタイト云フヤウナ關係カラソレヲ割出スノデハアリマセヌ、唯率ヲ三、八ト云フノヲ二・五トカト云フコトデ率ヲ

付テ時々調べテ見マスト、此前二割二分五厘<sup>タ</sup>テ置イタ其土地ガ、實際ハ非常ニ賃貸價格ガ非常ニ上ノ方ニアルトキ切<sup>タ</sup>テ稅ヲ掛ケタカラ、今度ソレガ矢張リ大變高クナ<sup>タ</sup>テ居ルカラ、是モ再ビ三割<sup>タ</sup>…三倍八割デ押ヘナケレバナラスト云フヤウナコトモアリマスノデアリマス、從テ左様ナコトガ急激ニ稅額ヲ殖ヤサヌ一ツノ手段トシテ、適當ナ手段ト實ハ考ヘテ左様ナ方法ヲ執タノデゴザイマス、ソレカラ湯地君ノ御質問ハ非常ナムヅカシイ方法ト考ヘマス、ナゼカト申シマスト、或程度マ<sup>タ</sup>考ヘマスト非常ナ適當ナ方法デモアラウト思ヒマスガ、

考モ致シマス、或ハ却テ地租ハソレデ極メテ置イテ、市街ニ於ケル或ハ庭園稅トカ云フヤウナモノヲ課スルコトノ方ガ却テ公平ニナリハセヌカ宅地ト云フモノヲ他ノ稅、イカドウカ、其點ニ付テ私ハ即答ヲ甚ダ致シ兼ネテ居ル次第デゴザイマスカラ、御注意ノ點ハ承ハ<sup>タ</sup>テ研究ハ致シマス

○湯地幸平君 大藏大臣ノ井上男爵ニ對ス

ル御答辯デ郡部宅地稅ハ減<sup>タ</sup>テ居ルト云フ御話デアリマスガ、是ハ金額ノ上<sup>タ</sup>テ減<sup>タ</sup>テ

居リマセウガ、併シ其減<sup>タ</sup>ノ<sup>タ</sup>分ケテ見マスト云フト、地方地方ニ依<sup>タ</sup>テ又違ヒマスルシ、其地方ヲ又調べテ見ルト云フト、町ノ

方ニ接近シテ居ルモノハ賃貸價格ガ上リマス、ソレハ上ルノガアリマセウ、一般ニ均ラシテ減ルト云フ事柄ハドウシテモ想像サレヌノデアリマシテ、金額ヲ皆寄セテ計算ヲスレバ減<sup>タ</sup>テ居リマセウケレドモ、此中ヲ個人個人デ見レバ上<sup>タ</sup>テ居ルモノモ大分アレント思ヒマス、ソレデ私ガ申上ゲタ趣意ハ、別ニ田舎デ宅地ノ大キナノ持<sup>タ</sup>テ、都會デヤ宅地ハタイト云フヤウナ關係カラソレヲ割出スノデハアリマセヌ、唯率ヲ三、八ト云フノヲ二・五トカト云フコトデ率ヲ

ハ田舎ト都會トハ違ヒマスケレドモ、率ト云フモノヲ宅地ダケ別ニ下ゲテ行クト云フコトニナレバ別ニ私ハムツカシイコトハナイヤウニ思フノデアリマス、餘計ナ坪數ノ多イモノハ餘計ニ掛リマス、少イモノハ少ク掛リマス、唯ソレガ外ノ田畠ノヤウナ収益ノアル所ト比ベテ見テ、宅地ハ稅率ガ安イト云フコトダケデアッテ、ドウモソレハ廣イ宅地ヲ持ツテ居ル人モアリマセウシ、狭イ宅地ヲ持ツテ居ル人モアリマセウ、其點ハ私ハ大變ムツカシイコトデナイヤウニ思フ御考達ヒデハアリマセヌカ、之ヲサウ云フ方針デヤラレルト云フコトデアレバ至ッテ是ハ單純ナコトニ思ヒマスガ、モウ一度チヨット御尋ネ致シマス

○國務大臣(井上準之助君) 曾テ是マデ考ヘテ研究シタコトノナイ問題デアリマスカラ、簡單ニ問題ヲ出サレテソレガ實行ニ果シテナルヤ、只今ノ貨貸價格ノ調査ト云フコトト對照シテ見ルトソレニ非常ナ反対スベキ所ガアリマスガ、丸デ立前ヲ變ヘタノデアリマスカラ、湯地君ノヤウニ考ヘマシテ果シテソレガ實際問題ニナリ得ルカドウカ甚ダ確定的ノ結論ヲ得マセヌ、又問題トシテ一つ研究ハ致シマス

○湯地幸平君 私ノ質問ハ貨貸價格ノ調査方ヲ變ヘヤウト云フノデモアリマセヌ、貨貸價格ハ現在ノ貨貸價格デ一向差支アリマセヌ、唯率ヲ變ヘルダケデスカラ、其率ニ依テ今度御調ベニナッタ貨貸價格ニ依ツテ割當ニナレバ金ガ出テ參リマス、幾ラカ金ガ減リマセウカラ、ソレヲドコデ補フカト云フコトハムツカシイデセウガ、其御方針デ御進ミニナルト云フ御考デアレバ……御考ニナリマシタナラバ大變ムヅカシイコトデナイヤウニ思フ御確答ヲ願フ次第デモアリマセヌ

○國務大臣(井上準之助君) 唯、一言申上ト云畠、宅地ト各地目ノ間ニ不公平ガアタカラ公平ニスル爲ニ貨貸價格ヲ調査シテ、サ

田畠、宅地ト各地目ノ間ニ不公平ガアタカラ公平ニスル爲ニ貨貸價格ヲ調査シテ、サ

○水野鍊太郎君 總理大臣ガ過日此委員會ニ御出席ニナリマシテ、各委員ノ質問ニ御答ヘニナッタ、當時私モ御伺ヒシタイト言

タノデアリマスルガ、總理大臣御憔悴ノ状態ヲ見マシテ差控ヘタ次第ナノデアリマス、本日ハ特ニ此處ニ御出席ニナラレマシ

テ、段々御健康モ御恢復ニナリマシタ狀態ヲ拜見イタシマシテ誠ニ欣快ニ堪ヘヌ所デアリマス、ソレ故ニ私ハ茲ニ簡單ニ總理大臣ニ對シマシテ一言御伺ヒシテ見タイト思

ヒマス、本委員會ハ地租法其他數件ノモノガ付託サレテ居リマス、之ニ付キマシテ私共ハ慎重審議ヲ致シテ居ルノデアリマス、

此法案ハ國民生活ノ上ニモ重大ノ關係ヲ有シ且ツ又國家ノ財源ノ上カラ見マシテモ至

スル、是ハ千坪ガ五百坪ニナルカソレハ分リマセヌ、是ハ人間ノ居住シテ居ル所ト云ヲシテ、サウシテ土地ト云フモノヲ全ク別地所ニ自分ガ住ムト云フダケデハアリマセヌ、借地人モ矢張リ宅地ガ高クナレバソレダカラ宅地ハ別ナ取扱ヲシヤウト云フソコニ根本ノ考ガ一ツ違テ來マシタナラバ、湯ダラ結論ガ出マセウガ、只今ノ如ク田地、

スガ、社會主義者ノ唱ヘル如ク土地ト云フモノハ普通ノ財産ト違フ、ソレデアルカラル、千坪ヲ超エタモノハ田畠ト同ジモノニ

此點ニ付テ深キ憂ヲ以テ政府當局者ト應答イタシテ居ルノデアリマス、先づ財源ノ點ニ付テ考ヘテ見マスルニ、此所謂減稅ナルモノノ財源ハ何デアルカト申セバ從來留保セラレテ居リマシタ海軍ノ費用五億八百万圓ノ内ノ一部ヲ取ッテ一億三千有餘万圓ヲ此財源ノ資ニ供シタ、之ニ付キマシテハドウシテモ海軍ノ問題ト牽聯セネバナラムト云フコトデアリマシテ、此委員會ニ於キマシテモ海軍ノ補充問題ニ付キマシテ海軍大臣其他ノ應答ヲ致シテ居リマス、過日總理大臣ニ井上男爵カラ質問セラレタノモ此コトナノデアリマス、其時ニ總理大臣ハ所謂、世間所謂フ所ノ第二次補充計畫ナルモノハ無イ、今日サウ云フモノヲ持ッテ居ラナイ、シマスレバ其通りデアラウト思フ、併ナガラ總理大臣ガ餘リニ率直ニ、餘リニ法律的ニ御答ヘニナリマシタノデ、一部ノ間ニハ非常ニ「ショック」ヲ與ヘテ居ルト云フコトモ聞イタノデアリマス、ソレデアリマスルカラ私ハ此點ニ付テハ能ク總理大臣ガモウ少シ委曲ヲ盡シテ御述ベニナシテ置クコトガ宜クハナイカト思フノデアリマス、成程今日所謂二次計畫ト云フモノハ無イカモ知レ

マスレバ艦ノ種類トカ、又艦ノ構造トカ若クハ其時機トカ云フモノハ今日ハ確定シテ居ラヌ、詰リ露骨ニ言ヘバ一文モサウ云フ所ノ二次計畫ト云フモノハ無イ、併ナガラノ二次計畫ト云フモノハ無イ、併ナガラナノデアル、ソレ故ニ所謂嚴格ニ謂居ラナイノデアル、ソレ故ニ所謂嚴格ニ謂モノヲ保留シテ居ラヌ、是ハ大藏大臣モラ昭和十一年前ニ於テ何カ海軍ニ對シテノ計畫ヲ立テ、今日ノ計畫以外ニ附ケ加ヘネバナラヌト云フコトハアルト云フ御答デアラウカト思フノデアリマス、若シ果シテアラウカト思フノデアリマス、國家ノ將來ヲシテモ海軍ノ補充問題ニ付キマシテ海軍大臣其他ノ應答ヲ致シテ居リマス、過日總理大臣ニ井上男爵カラ質問セラレタノモ此コトナノデアリマス、其時ニ總理大臣ハ所謂、サウ云フヤウナモノハ何等ナイノデアルト云フコトデアリマスレバ、財源問題ニ關シサウ云フヤウナモノガ無ク、今後マシテモサウ云フ心配ヲスル必要ハ無イ、然ルニ海軍大臣ノ御答ヘニ依リマシテモ今極タ計畫ト云フモノハ無シ、從テ金額ト云フモノモ確定シテ居ラナイノデアルケレドモ、イマシテモサウ云フ心配ヲスル必要ハ無イ、然ルニ海軍大臣ノ御答ヘニ依リマシテモ今極タ計畫ト云フモノハ無シ、從テ金額ト云フモノモ確定シテ居ラナイノデアルケレドモ、イマスレバ其通りデアラウト思フ、併ナガラ總理大臣ガ餘リニ率直ニ、餘リニ法律的ニ御答ヘニナリマシタノデ、一部ノ間ニハ非常ニ「ショック」ヲ與ヘテ居ルト云フコトモ聞イタノデアリマス、ソレデアリマスルカラ私ハ此點ニ付テハ能ク總理大臣ガモウ少シ委曲ヲ盡シテ御述ベニナシテ置クコトガ宜クハナイカト思フノデアリマス、成程今日所謂二次計畫ト云フモノハ無イカモ知レ

マスレバ艦ノ種類トカ、又艦ノ構造トカ若クハ其時機トカ云フモノハ今日ハ確定シテ居ラナイノデアル、ソレ故ニ所謂嚴格ニ謂モノヲ保留シテ居ラヌ、是ハ大藏大臣モラ昭和十一年前ニ於テ何カ海軍ニ對シテノ計畫ヲ立テ、今日ノ計畫以外ニ附ケ加ヘネバナラヌト云フコトハアルト云フ御答デアラウカト思フノデアリマス、若シ果シテアラウカト思フノデアリマス、國家ノ將來ヲシテモ海軍ノ補充問題ニ付キマシテ海軍大臣其他ノ應答ヲ致シテ居リマス、過日總理大臣ニ井上男爵カラ質問セラレタノモ此コトナノデアリマス、其時ニ總理大臣ハ所謂、サウ云フヤウナモノガ無ク、今後マシテモサウ云フ心配ヲスル必要ハ無イ、然ルニ海軍大臣ノ御答ヘニ依リマシテモ今極タ計畫ト云フモノハ無シ、從テ金額ト云フモノモ確定シテ居ラナイノデアルケレドモ、イマシテモサウ云フ心配ヲスル必要ハ無イ、然ルニ海軍大臣ノ御答ヘニ依リマシテモ今極タ計畫ト云フモノハ無シ、從テ金額ト云フモノモ確定シテ居ラナイノデアルケレドモ、イマスレバ其通りデアラウト思フ、併ナガラ總理大臣ガ餘リニ率直ニ、餘リニ法律的ニ御答ヘニナリマシタノデ、一部ノ間ニハ非常ニ「ショック」ヲ與ヘテ居ルト云フコトモ聞イタノデアリマス、ソレデアリマスルカラ私ハ此點ニ付テハ能ク總理大臣ガモウ少シ委曲ヲ盡シテ御述ベニナシテ置クコトガ宜クハナイカト思フノデアリマス、成程今日所謂二次計畫ト云フモノハ無イカモ知レ

マスレバ艦ノ種類トカ、又艦ノ構造トカ若クハ其時機トカ云フモノハ今日ハ確定シテ居ラナイノデアル、ソレ故ニ所謂嚴格ニ謂モノヲ保留シテ居ラヌ、是ハ大藏大臣モラ昭和十一年前ニ於テ何カ海軍ニ對シテノ計畫ヲ立テ、今日ノ計畫以外ニ附ケ加ヘネバナラヌト云フコトハアルト云フ御答デアラウカト思フノデアリマス、若シ果シテアラウカト思フノデアリマス、國家ノ將來ヲシテモ海軍ノ補充問題ニ付キマシテ海軍大臣其他ノ應答ヲ致シテ居リマス、過日總理大臣ニ井上男爵カラ質問セラレタノモ此コトナノデアリマス、其時ニ總理大臣ハ所謂、サウ云フヤウナモノガ無ク、今後マシテモサウ云フ心配ヲスル必要ハ無イ、然ルニ海軍大臣ノ御答ヘニ依リマシテモ今極タ計畫ト云フモノハ無シ、從テ金額ト云フモノモ確定シテ居ラナイノデアルケレドモ、イマシテモサウ云フ心配ヲスル必要ハ無イ、然ルニ海軍大臣ノ御答ヘニ依リマシテモ今極タ計畫ト云フモノハ無シ、從テ金額ト云フモノモ確定シテ居ラナイノデアルケレドモ、イマスレバ其通りデアラウト思フ、併ナガラ總理大臣ガ餘リニ率直ニ、餘リニ法律的ニ御答ヘニナリマシタノデ、一部ノ間ニハ非常ニ「ショック」ヲ與ヘテ居ルト云フコトモ聞イタノデアリマス、ソレデアリマスルカラ私ハ此點ニ付テハ能ク總理大臣ガモウ少シ委曲ヲ盡シテ御述ベニナシテ置クコトガ宜クハナイカト思フノデアリマス、成程今日所謂二次計畫ト云フモノハ無イカモ知レ

ニ付テ深キ憂ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、其點ヲ諄ク御伺ヒシタノデアリマス、併シテ總理大臣ハ計畫ハ無イト仰シヤッタ而シテ總理大臣ハ計畫ハ無イト仰シヤッタノデアリマスルガ、私ハ計畫ハ無イガ、併シ何カソレニ對スルコトハセネバナラヌ、而シテソレニ對シテ財源ハドウ爲サルカト云コトハ如何ニ御考ヘニナルノデアルカ、但シ是ハマダ三年カ四年先ノコトデアリマスルカラ、其時ニナツラバ、ソレハ何トカ考ヘヤウ、國防上必要デアルト云フコト、一日モ忽セニズベカラザルト云フコトガ明デアル以上ハ、財源ハ何トカ工夫シヤウ、其財源ハヂヤア今何ガアルカト云フト、何モ無イ、無イガ其時ニナツテソレハドウカラシヤウ、ドウガスルト云フコトニナリマスレバ、各省ノ費用ヲ約メルトカ、或ハ公債ニ依ルトカ、若クハ増稅ニ依リ、何トカ其財源ヲ作ッテ行カナケレバナラヌ、其時ニハ何トカシヤウ、所謂萬難ヲ排シテ其計畫ノ遂行ニ力ヲ致スト、斯ウ云フコトデアリマス、併シ萬難ハ如何ナル萬難ヲ排スルカト云フコトハ、今ハ明言ハ出來ナイコトデアラウト思ヒマスガ、是ハ私ハ總理大臣モ國家料理ノ大政ノ任ニ居ラルノデアリマスカラ、定メン此點ニ付テハ御心配ニモ相成シテ居ルト思フノデアリマス、ソレ故ニ私共

モ同ジ憂ヲ持ッテ居ルノデアリマスルカラ、ドウゾ總理大臣ノ率直ナル御答ヲ得テ我ミバ寔ニ仕合セト思フノデアリマス、デ我ミハ徒ラニ此法案ニ付テ彼此レ申スノデハアリマセヌガ、是等ノコトニ思ヒヲ致シマスレバ、深ク深ク其點ニ考ヘ及ボサナケレバナラヌト思フノデアリマス、此コトニ付キマシテハ海軍大臣、大藏大臣等カラモ此コトハ承ハッタ、併シ總理大臣カラ親シク承ハッタコトガナイノデアリマスルカラ、若シ御身體ニ御障リガ無ク、又御差支ナイコトデアリマスルナラバ、本日此處ニ御出席ニナツタノヲ機會ニ我ミニ對シテ其眞情ノアル所ヲ御示シ下サランコトヲ希望イタシマス

居リマス、第二補充計畫ト申シテ居リマス、ソレノ著手ノ時期、ソレカラ大體ノ總金額竝ニ大體ノ年度割ノ金額ト云フ如キモノガ決マラナケレバ、之ヲ財政計畫ニ載セヤウガアリマセヌ、而シテ今申上ゲマシタ著手ス、併シ萬難ヲ排シテ其財源ノ調達ニ懸命ニ努力ヲシテ、其財源ヲ作ルト云フ決心ヲ持ッテ居リマス、然ラバ其萬難ヲ排シテ作ルト云フ財源ハ、例ヘバドウ云フモノデアルカ、或ハ公債ノ增發デアルトカ、或ハ今度ノ提案ニ係ル所ノ稅目ノ外ノ他ノ種類ノ増稅デアルトカト云フ如キ事柄ニ付キマシテハ、遺憾ナガラ今日ヨリマダ言明スベキ時機デナイト思ヒマスケレドモ、是ハ苟モ國家ノ重キニ任ズル者ハ假令如何ナル人ガ其時ニ廟堂ニ立ツニ及ビマシテモ、私ハ萬難ヲ排シマシテ、此調達ニ努メル、又必ズ之ヲ成就スルト云フコトヲ固ク信ジマス、此程度デ私ノ答辯ヲ御了承願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(濱口雄幸君) 私此前ノ委員會ニ於テ私委員ノ御質問ニ對シテ御答ヲシマシタノハ、政府ハ今日ニ於テ具體的ノ海軍補充ノ第二計畫ハ持ッテ居ルノデナイト云フ趣意デ御答ヲ致シマシタ、併ナガラ昭和十一年度ノ、少クトモ終リマデニ於テ、或シタノハ、政府ハ今日ニ於テ具體的ノ海軍備ハ相對的ノモノデアリマスカラ、列國ノ形勢ニ依ッテ多大ナル變化ヲシナケレバナラヌコトト存ジマス、其見極メガ付カヌ今ノ度ニ於テ財政計畫上ニ之ヲ載セヤウガナライタシマス、併ナガラ水野君モ申サレマノデアリマス、併ナガラ水野君モ申サレマシタ通り、十一年度末以前ニ於テ或程度ノ希望ト、其必要トハ之ヲ承認イタシマス、是ハ前回ノ委員會ニ於テチヨット答辯ヲ致シマシタカラ、水野君モ御記憶ニナツテ居ルト思フノデアリマス、ソレ故ニ私共

確メヲシテ置キタイト思ヒマス、先刻私ガ  
委員長ノ許可ヲ得マシテ前回ノ此委員會ニ

於ケル答辯ノ訂正ヲ致シマシタ時ニ、井上  
男爵ハソレニ對シテ種々意見ヲ御述ベニナ

リマシタ、結論ハ最早總理大臣ニ對シマシ  
テ質問ヲスルノデナイト云フコトニ歸著ハ  
シマシタケレドモ、色々御意見ト思ハレル

モノヲ御述ベニナッタカノヤウニ思ヒマス、  
例ヘバ昭和十二年度竝ニ十三年度ニ足ヲ伸  
バシテ居ル所ノ航空隊ノ建設及改良費ノ如  
キモノ、又ハ海軍工廠ノ職工ノ整理ニ必要  
ナル所ノ六百万圓ノ交付公債金額ノ如キ、  
サウ云フモノニ付テノ御意見ヲ御述ベニナ

リマシテ、私ノ答辯ノ訂正ヲ以テ總理大臣  
ハ丁度自分ノ意見ト合致シタト認ムルニ  
依テ、此以上ハ質問ヲセヌト云フヤウニ聞  
エマシタ、是ハ私ノ或ハ聞達ヒデアッタカト  
存ジマス、若シ聞達ヒデアリマシタナラバ  
幸デアリマス、聞達ヒデナカッタト致シマス  
ルナラバ、私ハソレニ對シテ如何ニモ左様  
デアリマス、井上男爵ノ御考ト全然同一ノ  
意見ヲ持テ居リマスト云フコトハ申上ゲ  
兼ネマス、之ヲ一應御確メ致シテ置キマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 十分程休憩イ  
タシマス

午後三時二十二分休憩

午後三時四十八分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマ  
ス、申上ゲマスガ、豫算委員會が早速開カ  
レルノデアリマス、ソレガ本會議ニ上程サ  
レマスカラ、本會議デ豫算ガ終リマスマデ  
休憩イタシマス

午後三時四十九分休憩

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマ  
ス、チヨット御相談申上ゲマスガ、マダ一日  
ゴザイマスカラ、今日ハ是デ散會イタシテ、  
明日午前十時カラ開會イタシテ如何デゴザ  
イマセウカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ散會  
イタシマス、明日ハ午前十時ヨリ……彙報  
ガ間ニ合ハナイカモ知レマセヌカラドウゾ  
御諒承ヲ願ヒマス

午後十一時四十六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵柳澤 保惠君  
副委員長 男爵阪谷 芳郎君

國務大臣

内閣總理大臣 濱口 雄幸君

大藏大臣 井上準之助君

内務大臣 安達 謙藏君

公爵一條 實孝君

侯爵細川 護立君

子爵大久保 立君  
子爵大河内 輝耕君

子爵裏松 友光君  
水野鍊太郎君  
伊澤多喜男君  
男爵小畠大太郎君  
男爵黒田 長和君  
男爵井上 清純君  
片岡 直溫君  
藤田 四郎君  
湯地 幸平君  
馬場 錠一君  
長岡隆一郎君  
後藤 文夫君  
木村清四郎君  
大橋新太郎君  
森 平兵衛君  
尾崎元次郎君  
濱口儀兵衛君  
田中 一馬君  
小林 暢君  
森田 福市君

政府委員

内閣書記官長 鈴木富士彌君  
内務省地方局長 次田大三郎君  
内務書記官 唐澤 俊樹君  
同 岡田 周造君

大藏參與官 勝 正憲君  
大藏書記官 野津高次郎君  
農林省農務局長 石黒 忠篤君  
專賣局長官 平野 亮平君  
農林書記官 井野 碩哉君

大藏書記官 野津高次郎君  
農林省農務局長 石黒 忠篤君  
專賣局長官 平野 亮平君  
農林書記官 井野 碩哉君